

Canon

TR8630

TR8630a

設置・ 基本操作 マニュアル

取扱説明書

動画を見ながら セットアップ!!

● パソコンから印刷



<https://ij.start.canon/TR8630>

● スマートフォンから印刷



各部の名称

プリンターをセットアップする

(はじめて使うときの準備)

基本の使いかた

用紙をセットする

コピーする

印刷する

スキャンする

ファクスする

こんなときには



オンラインマニュアルもあります。
本書のほかに、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むオンラインマニュアルがあります。



目次

安全にお使いいただくために.....	1	ファクスする	
取り扱い上のご注意.....	2	ファクスの準備をする.....	34
各部の名称.....	4	ファクスを送信する.....	34
プリンターをセットアップする		ファクスを受信する.....	36
1 付属品を確認する.....	8	ファクスをプリンターのメモリーに受信す る（メモリー受信）.....	38
2 保護材を外す.....	8	こんなときには	
3 電源を入れる.....	9	インクタンクを交換するときは.....	40
4 インクタンクを取り付ける.....	9	画面にエラーメッセージ（サポート番号） が表示されたときは.....	42
5 用紙をセットする.....	11	用紙がつまったときは.....	48
6 印刷品質を上げる調整をする.....	12	印刷結果に満足できないときは.....	53
7-a パソコンとつなぐ.....	14	用紙がうまく送られないときは.....	57
7-b スマートフォンとつなぐ.....	15	ファクスを送信できないときは.....	59
用紙をセットする		ファクスを受信できない／ファクスを印刷 できない／ [メモリー受信しました] と 表示されるときは.....	60
後トレイにセットする（使用できるすべて の用紙）.....	18	電源が入らないときは.....	61
カセットにセットする（A4/B5/A5 の普通 紙）.....	19	自動的に電源が切れてしまうときは.....	61
使用できる用紙について.....	21	セットアップ CD-ROM をパソコンに入れ てもセットアップが始まらないときは （Windows）.....	61
コピーする		プリンターをご購入時の状態に戻すときは （設定をリセットする）.....	61
基本的なコピー.....	22	付録.....	62
いろいろなコピー.....	24	お問い合わせの前に.....	64
印刷する		本製品の修理申し込み／梱包・輸送時のご 注意.....	64
Easy-PhotoPrint Editor を使って写真を印刷 する.....	25	ノズルチェックパターンの見かた.....	65
プリンタードライバを使って印刷する （Windows）.....	27		
AirPrint を使って印刷する（macOS）.....	27		
スマートフォンで印刷する.....	28		
メモリーカードの写真を印刷する.....	29		
スキャンする			
IJ Scan Utility（Windows）／IJ Scan Utility Lite（macOS）でスキャンする.....	32		
Canon PRINT Inkjet/SELPHY（スマートフォ ン）でスキャンする.....	33		

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書（本書やオンラインマニュアル）に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク/宣言文は、それぞれ該当する国/地域の電圧/周波数にのみ有効です。

▶▶▶ 参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

■ マークについて

 警告	取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。
 注意	取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れ、医師にご相談ください。

以下の場合にはすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください（●P.64）。

- 本体内部に異物（金属片や液体など）が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。

守ってください（火災・感電・けがの原因）

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を他の機器に転用しない。
- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。

- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードを傷つけない/加工しない/引っ張らない/束ねない/結ばない/無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

注意

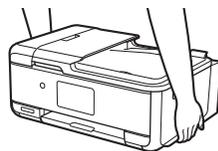
- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドやカートリッジの金属部分に手を触れないでください。

インクについて

- 乳幼児の手の届く場所にインクタンクを放置しない。
- 誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、口をすすがせるか、コップ1、2杯の水を飲ませてください。万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
- インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。

プリンターを運ぶときは

カセット部などを持たないでください。必ず本体側面を両手でしっかり支えて持つようにします。

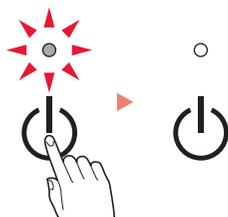


取り扱い上のご注意

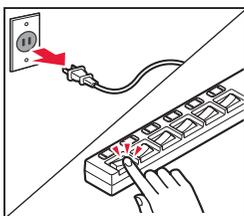
■ 電源について

- 電源ランプ点灯時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。電源ボタンを押し、電源ランプが消えたことを確認してから電源プラグを抜くようにしてください。

1. プリンターの電源ボタンを押して電源を切り、電源ランプが消えたことを確認する。



2. 電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る。



- 印刷中に電源ボタンを押さないでください。パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。印刷を中止する場合は、[ストップ] をタップしてください。

■ インクタンク

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによるキヤノン純正品以外のインクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありますが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。
(*すべてのキヤノン純正品以外のインクについて上記事例が報告されているものではありません。)
- キヤノン純正品以外のインクタンクまたはキヤノン純正品以外のインクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- キヤノン純正品以外のインクタンクまたはキヤノン純正品以外のインクを使用した製品の修理においては、保守契約の有無や有償修理・無償修理を問わず、追加の特殊点検等のための、特別料金をいただく場合があります。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ プリンターを修理依頼・貸与・譲渡・破棄するときの注意

- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、「プリンターをご購入時の状態に戻すときは（設定をリセットする）」(P.61)を参照の上、操作してください。

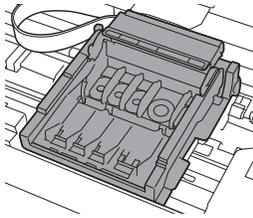
■ その他

- 原稿をセットするときには、以下のことに注意してください。スキャナーが正しく動作しなくなったり、原稿台のガラス面が破損したりすることがあります。

- 原稿台のガラス面に 2.0kg 以上の物をのせない
- 原稿を強く押さえる (2.0kg を超える力で) など、原稿台のガラス面に重みをかけない

- プリントヘッドは取り外さないでください。

安全上の問題はありませんが、まれに、プリントヘッドが損傷して発熱、発煙する事例も報告されています。



- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され (▼P.42)、交換が必要となります。お客様ご自身で交換することはできませんので、お早めにキヤノンホームページまたはパーソナル機器修理受付センターへ交換をご依頼ください。

- 付属のセットアップ用インクタンクを取り付けて初めてプリンターをご使用になる際、プリントヘッドにインクを満たして印刷可能な状態にするためインクを消費します。このため、セットアップ用インクタンクの印刷枚数は、2回目以降に取り付けるインクタンクの印刷枚数よりも少なくなります*。また、インクの吹き出し口であるノズルの目詰まりを防いできれいな印刷を保つため、自動的にクリーニングが行われますが、このときノズルからインクを吸い出すため、わずかにインクが使われます。

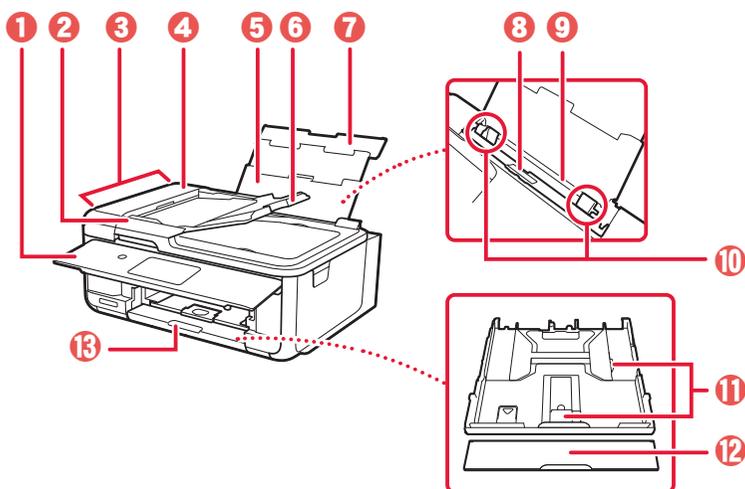
* カタログなどに記載されている印刷コストは、プリンターの初期セットアップに使用したインクタンクではなく、2回目以降に取り付けたインクタンクを使用して算出しています。

- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- 本製品のブラックインクには、染料インクと顔料インクの2種類があります。染料インクはおもに写真やイラストなどの印刷に使われ、顔料インクは文字などの印刷に使われます。それぞれ用途が異なるため、片方のインクがなくなっても、もう一方のインクが代わりに使われることはありません。したがって、どちらか一方でもインクがなくなると、インクタンクの交換が必要になります。また、2つのブラックインクは、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定に応じて自動的に使い分けられ、お客様によるインクの使い分けはできません。
- 定格は本体底面に記載されています。

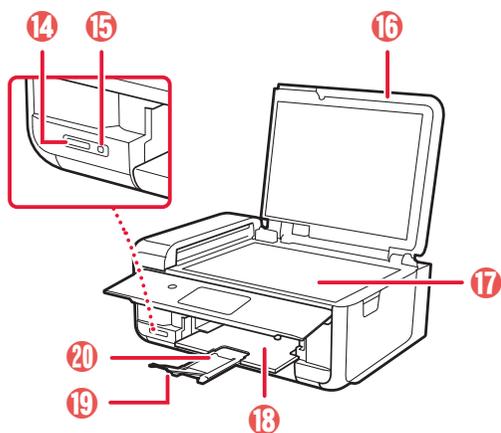
各部の名称

各部の役割については、オンラインマニュアルの「本製品の基本情報＞各部の名称と使いかた」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

■ 前面

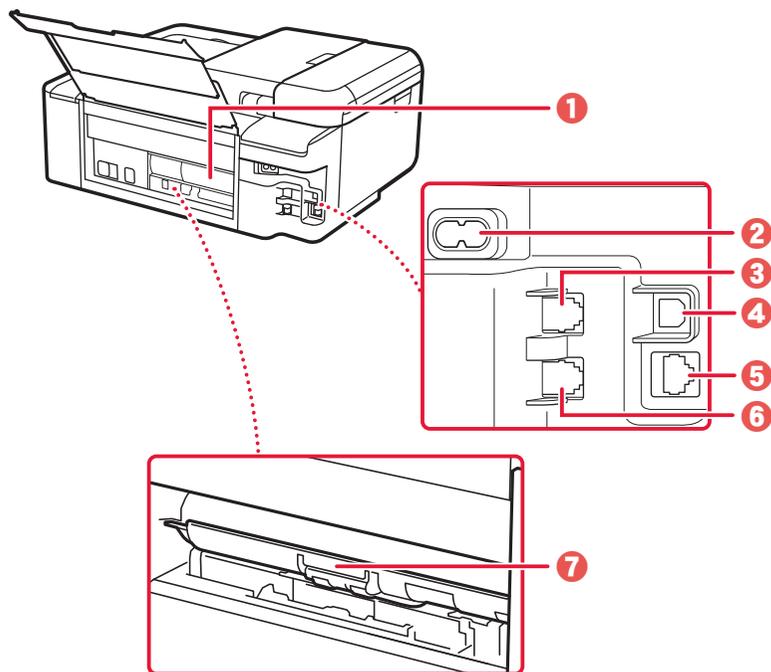


- ① 操作パネル (P.6)
- ② 原稿ガイド
- ③ ADF (自動原稿給紙装置) (P.22)
- ④ 原稿フィーダーカバー
- ⑤ 用紙サポート
- ⑥ 原稿トレイ
- ⑦ 後トレイカバー
- ⑧ 給紙口カバー
- ⑨ 後トレイ (P.18)
- ⑩ 用紙ガイド
- ⑪ 用紙ガイド
- ⑫ カセットカバー
- ⑬ カセット (P.19)



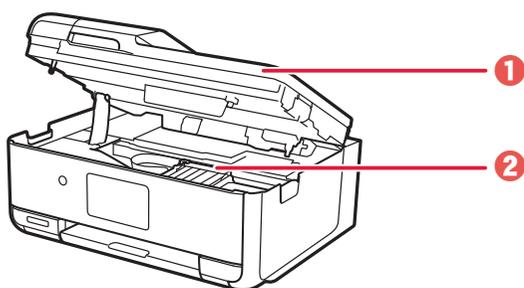
- ⑭ カードスロット (P.29)
- ⑮ アクセスランプ (P.29)
- ⑯ 原稿台カバー
- ⑰ 原稿台 (P.22)
- ⑱ 排紙トレイ
- ⑲ 補助トレイ
- ⑳ 排紙サポート

■ 背面



- ① 背面カバー
(☛P.50)
- ② 電源コード接続部
- ③ 電話回線接続部
- ④ USB ケーブル接続部
- ⑤ LAN ケーブル接続部
- ⑥ 外付け機器接続部
- ⑦ 搬送ユニットカバー
(☛P.50)

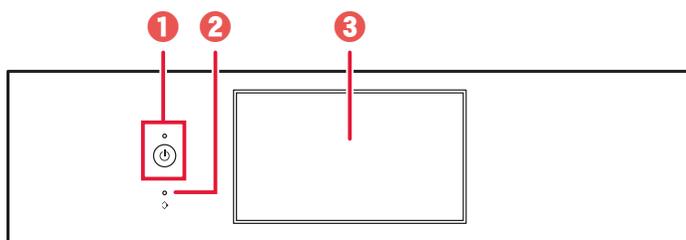
■ 内部



- ① スキャナーユニット / カバー
- ② プリントヘッドホルダー

各部の名称

■ 操作パネル



- ① 電源ボタン／電源ランプ
- ② ファクスメモリーランプ
- ③ タッチスクリーン

▶▶▶ 重要

- 電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目詰まりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。
- 電源プラグを抜くと、日付・時刻情報はリセットされ、プリンターのメモリーに保存されているファクスはすべて消去されます。電源プラグを抜くときは、必要なファクスを送信または印刷してください。

タッチスクリーンのホーム画面について

電源を入れた直後は通常、ホーム画面が表示されます。ホーム画面が表示されていないときは、画面上の  をタップしてください。



- ① 基本メニュー
プリンターの操作パネルからコピーやスキャンなどの操作ができます。
- ② ヒント
クイックガイドやインクの残量の確認、プリンターの各種情報などを確認できます。
- ③ セットアップ
プリンターの設定やメンテナンスができます。
- ④ ワイヤレスコネクト
「PC/スマホでかんたん接続」の操作ができます。
- ⑤ ネットワーク設定
ネットワークの設定ができます。表示されるアイコンにより、ネットワークの接続状況を確認できます。

アイコン	状態
	プリンターと Wi-Fi ルーターが接続中です。電波の強さによってアイコンが変化します。 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  強い  弱い  切断 </div>
	プリンターとパソコン/スマートフォンが無線ダイレクトで接続中（待機中）です。
	プリンターの Wi-Fi と無線ダイレクトが無効に設定されています。

プリンターを セットアップ する

1 付属品を確認する.....	8
2 保護材を外す.....	8
3 電源を入れる.....	9
4 インクタンクを取り付ける.....	9
5 用紙をセットする.....	11
6 印刷品質を上げる調整をする.....	12
7-a パソコンとつなく.....	14
7-b スマートフォンとつなく.....	15

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

本書ではWindows 10 operating system(以降、Windows 10)をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

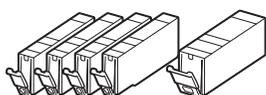
プリンターをセットアップする

動画を見ながら **セットアップ**
<https://ij.start.canon>



1 付属品を確認する

- セットアップ用インクタンク



- 電源コード
- モジュラーケーブル
- セットアップCD-ROM
- 設置・基本操作マニュアル (本書)

▶▶▶ 参考

プリンターとパソコンを直接接続してお使いになるときは、市販のUSBケーブル (A-Bタイプ)が必要です。

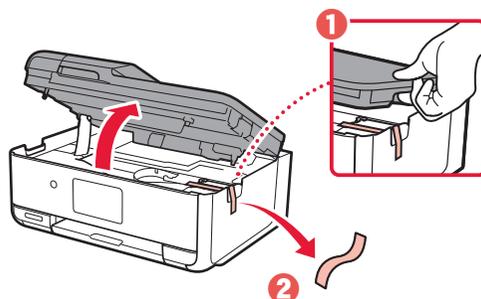
2 保護材を外す



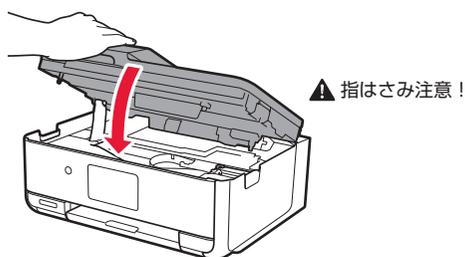
- 1 本体の保護フィルムとオレンジテープを取り除いて捨てる。

- 貼ったまま使用すると誤動作の原因となります。必ず取り除いてください。

- 2 スキャナーユニット/カバーを開き、中のオレンジテープを取り除いて捨てる。



- 3 スキャナーユニット/カバーを閉じる。

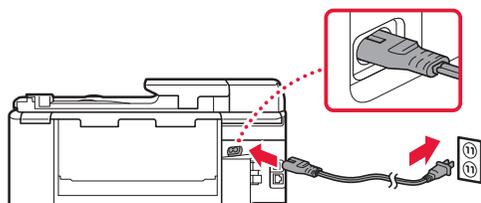


3 電源を入れる



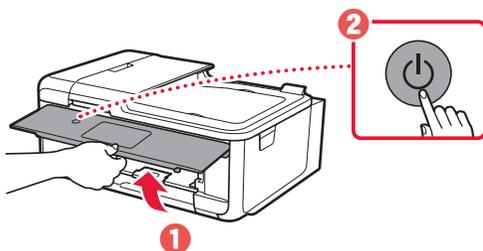
1 電源コードを接続する。

- 電源コード接続部は斜め右を向いています。

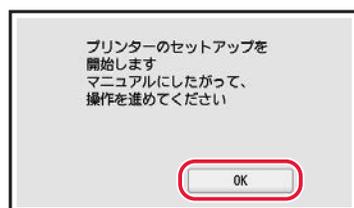


背面

2 操作パネルを開き、電源ボタンを押す。



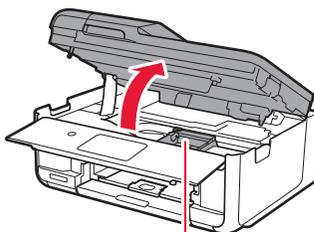
3 [OK]を選ぶ。



4 インクタンクを取り付ける



1 スキャナーユニット/カバーを開く。



▲ 注意

この部分 (プリントヘッドホルダー) が動いている場合は手を触れず、動きが止まるまで待ってください。

2 インクタンクに付いているテープとフィルムをはがす。

▶▶▶ 重要

付属のセットアップ用インクタンクをご使用ください。



- テープが残っていないことを確認します。

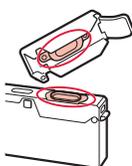
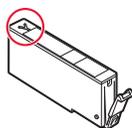
プリンターをセットアップする

3 オレンジ色のキャップをゆっくり外す。



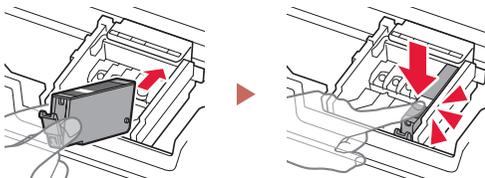
重要

- Y字の溝を指でふさがない
ふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが漏れて衣類などを汚損するおそれがあります。
- 図の赤い部分を触らない
インクが指や衣類などに付着します。

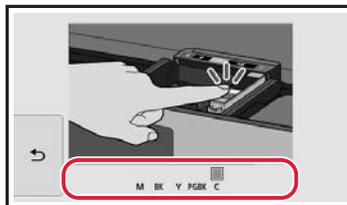


4 インクタンクを取り付ける。

- プリントヘッドにインクタンクを差し込み、カチッと音がするまで上から押します。



5 取り付けしたインクタンクの色が画面に表示されたことを確認する。

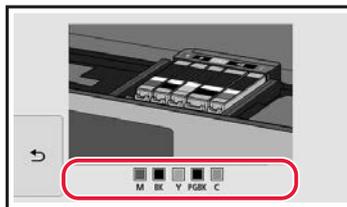


重要

インクタンクを取り付けても画面に色が表示されない場合は、色が異なるインクタンクまたは型番が異なるなど本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられた可能性があります。正しい色のインクタンクを取り付けるか、付属のセットアップ用インクタンクをご使用ください。

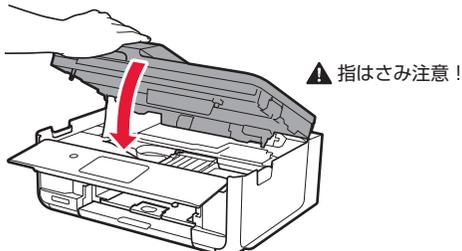
6 手順2～5を繰り返し、すべてのインクタンクを取り付ける。

- すべての色が表示されたことを確認します。



7 スキャナーユニット/カバーを閉じる。

- 内部で動作が始まります。



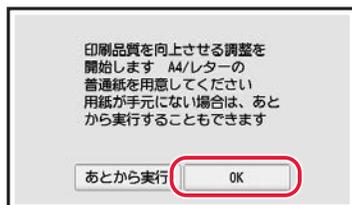
参考

初めてプリンターを使う際、印刷可能状態にするためインクが消費されます。

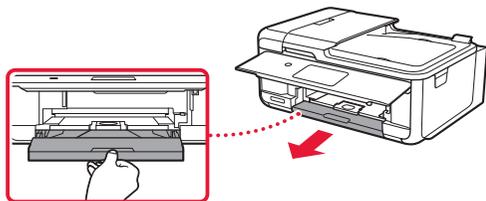
5 用紙をセットする



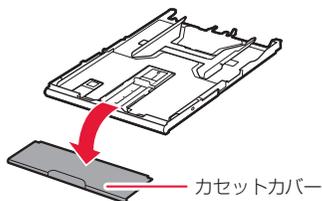
1 [OK]を選ぶ。



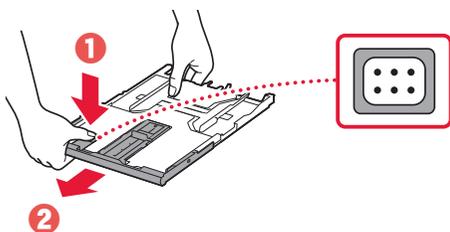
2 本体からカセットを引き出す。



3 カセットカバーを外す。

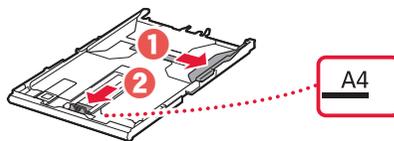


4 カセットのロックを押しながら、カセットを引き伸ばす。



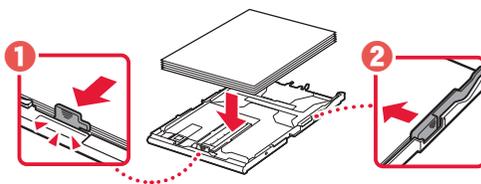
5 用紙ガイドを広げる。

- 右の用紙ガイドを右端まで広げます。手前の用紙ガイドは、A4の刻印に合わせます。

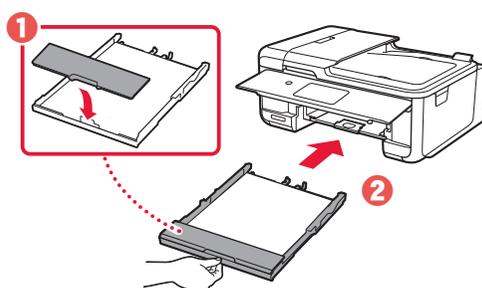


6 A4サイズの普通紙をセットする。

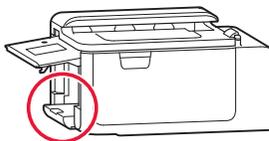
- 用紙を手前の用紙ガイドに突き当て、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせます。



7 カセットカバーを取り付けて、カセットを本体に戻す。

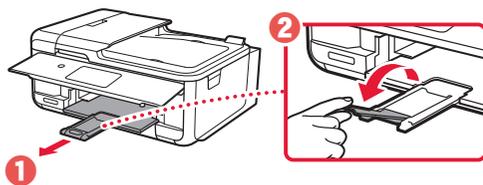


- 横から見て、図のような状態であることを確認します。



プリンターをセットアップする

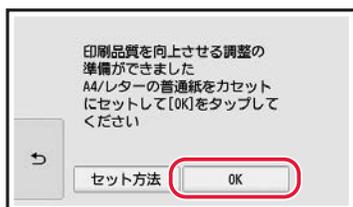
8 排紙トレイを引き出す。



6 印刷品質を上げる調整をする

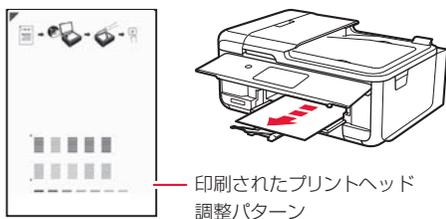


1 [OK]を選ぶ。



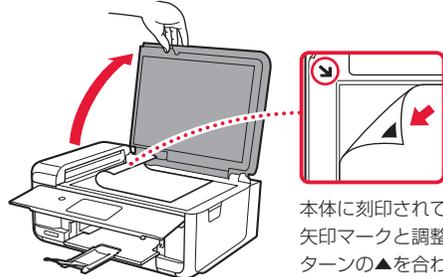
- プリントヘッド調整パターンの印刷が始まります。

2 調整パターンが印刷されたことを確認する。



3 調整パターンを原稿台にセットする。

- 原稿台カバーを開き、印刷面を下にしてセットします。

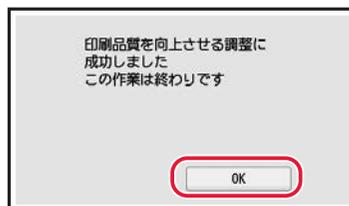


本体に刻印されている矢印マークと調整パターンの▲を合わせる

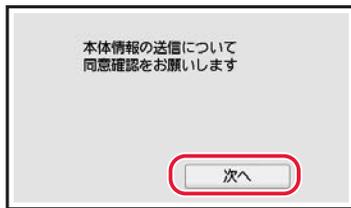
4 原稿台カバーを閉じて、[OK]を選ぶ。



5 以下の画面が表示されたら、[OK]を選ぶ。



6 [次へ]を選ぶ。



- 以降は、画面の案内に従って操作を進めてください。なお、途中で情報送信に関する選択があります。「キヤノンへの情報送信について」(●P.63)をお読みください。

7 以下の画面が表示されたことを確認する。



プリンター単体で使う場合は、これでセットアップは完了です。

ここから先は、プリンターの使いかたに応じて進んでください。

●プリンター単体で使う

➡ これでセットアップは完了です。

ファクスのセットアップを行う場合は、「ファクスの準備をする」(●P.34)を参照します。

●パソコンやスマートフォンと接続して使う

➡ 次のページに進んでください。

プリンターをセットアップする

どの機器とつなぎますか？



パソコン



パソコンと
スマートフォン



スマートフォン

7-a パソコンとつなぐ

複数のパソコンを使う場合、パソコンごとに設定が必要です。



1 パソコンでキャノンのウェブサイトを開く。

- キーワード検索の場合

キャンコン ようこそ 検索

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

→ 下の手順 2 に進む

- URL入力の場合

<https://ij.start.canon/TR8630>

→ 下の手順 4 に進む

2 [🖨️ セットアップを行う] を選ぶ。

3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

TR8630 OK

4 [開始] をクリックする。

5 [B パソコンやスマートフォンと接続] をクリックする。

- 以降はWindowsの手順です。



6 [ダウンロード] をクリックする。

7 ダウンロードしたファイルを実行する。

8 [セットアップ開始] をクリックする。



- 以降は画面の案内に従って操作を進めてください。ここでの操作には時間がかかることがあります。
- スマートフォンとも接続する場合は「7-b スマートフォンとつなぐ」(P.15)を参照します。
- ファクスのセットアップを行う場合は「ファクスの準備をする」(P.34)を参照します。

📀 セットアップCD-ROMをパソコンにセットした場合は

CD-ROMの中にある [EasySetup.exe] をダブルクリックし、手順3以降を行ってください。なお、インターネット環境がない方は、CD-ROMの中にある [win] フォルダを開いて、[SETUP.exe] をダブルクリックしてください。プリンタードライバをインストールできます。

7-b スマートフォンとつなぐ

複数のスマートフォンを使う場合、スマートフォンごとに設定が必要です。



- 1 スマートフォンにアプリ「Canon PRINT Inkjet/SELPHY(キャノン・プリント・インクジェットセルフイ)」をインストールする。



- App StoreまたはGoogle Playで「Canon Print」を検索
- キャノンのウェブサイトアクセスして、アプリをダウンロード



- 2 インストールしたアプリをタップし、画面の指示に従ってプリンターを登録する。



-
- ・ プリンターの登録が完了したら、スマートフォンから印刷することができます。写真を印刷する場合は、プリンターに写真用紙をセットしてください。→「用紙をセットする」(●P.18)
 - ・ ファクスのセットアップを行う場合は「ファクスの準備をする」(●P.34)を参照します。
-

オンラインマニュアルもご覧ください

本書のほかにもオンラインマニュアルが用意されています。オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが載っています。

オンラインマニュアルの開きかた

- 1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

QRコードを読み取る



キーワードを入力

キャノン ようこそ	検索
-----------	----

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

ブラウザで URL を入力

https://ij.start.canon	
---	--

- 2 [オンラインマニュアルを読む] を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

動画を見たいときは

オンラインマニュアルの [動画で説明] をクリックすると、動画を見ることができます。

検索したいときは

オンラインマニュアルの検索ウィンドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

サポート番号一覧の開きかた

■ QRコードから開く



→ [エラーのサポート番号一覧] のページが表示されます。

■ ウェブサイトから開く

- 1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力

キャノン ようこそ	検索
-----------	----

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

ブラウザで URL を入力

https://ij.start.canon	
---	--

- 2 [よくあるご質問] を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

- 3 左側のメニューから [エラーのサポート番号一覧] をクリックする。

+	本製品の基本情報
+	用紙に関する情報
+	エラーのサポート番号一覧
+	オンラインマニュアルのみかた

基本の 使いかた

用紙をセットする.....	18
コピーする.....	22
印刷する.....	25
スキャンする.....	32
ファクスする.....	34
こんなときには.....	40
付録.....	62
お問い合わせの前に.....	64

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

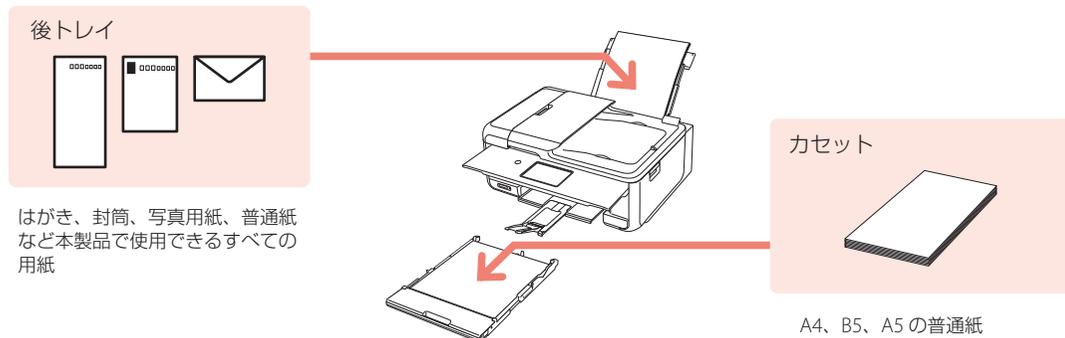
操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 10 operating system (以降、Windows 10) をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- 本書では、Windows 10 の手順を例に説明します。お使いの OS により表示画面や操作手順が一部異なる場合があります。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

用紙をセットする

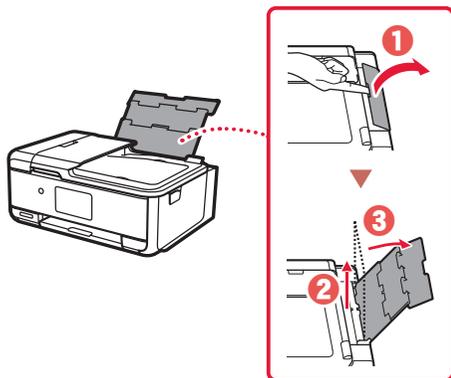
本体前後に2種類の用紙を同時にセットできます。カセットには、A4、B5、A5の普通紙を、後トレイには、はがきや名刺など本製品で使用できるすべての用紙をセットできます。



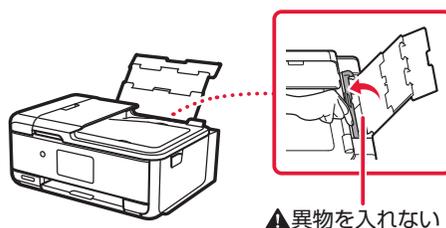
後トレイにセットする (使用できるすべての用紙)

1 後トレイを引き出す。

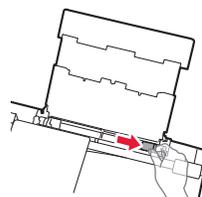
- 後トレイカバーを開き (1)、用紙サポートをまっすぐ上に引き出して (2)、後方へ倒します (3)。



2 給紙口カバーを開く。



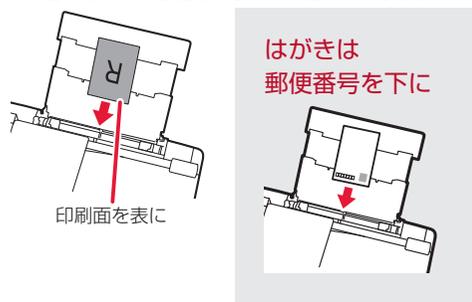
3 右の用紙ガイドを広げる。



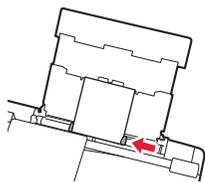
4 用紙をセットする。

- 印刷したい面を表にして、縦向き*にセットします。

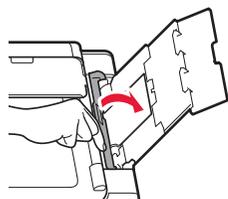
*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。



5 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。

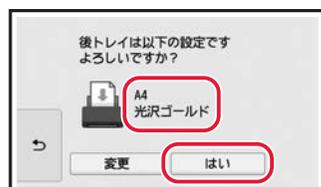


6 給紙口カバーをゆっくり閉じる。

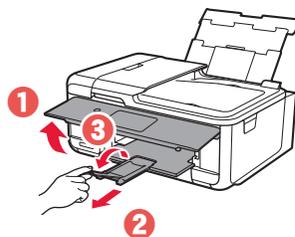


7 表示されている設定が合っていることを確認し、[はい] を選ぶ。

- 後トレイにセットした用紙のサイズや種類が表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更] を選んで設定を変更します。



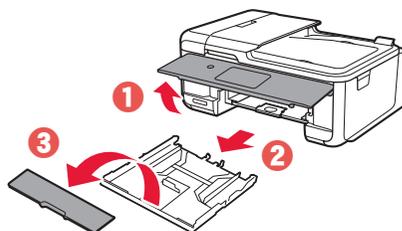
8 操作パネルを開き(1)、排紙トレイ(2)と補助トレイ(3)を引き出す。



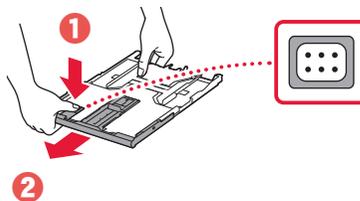
カセットにセットする (A4/B5/A5の普通紙)

1 本体からカセットを引き出す。

- 操作パネルを開きます (1)。
- カセットを引き出し (2)、カセットカバーを外します (3)。



2 ロックボタンを押しながら(1)、カセットを引き伸ばす(2)。

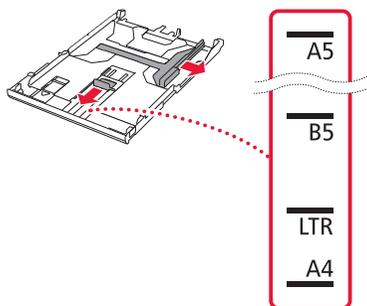


➡ 次のページにつづく

用紙をセットする

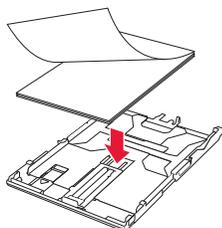
3 用紙ガイドを広げる。

- 右の用紙ガイドを右端まで広げます。手前の用紙ガイドは、セットする用紙サイズに合わせます。

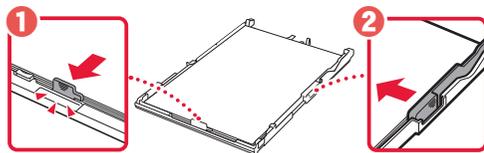


4 用紙をセットする。

- 縦向き*にセットします。
- *横向きにセットすると紙ぶまりの原因になります。

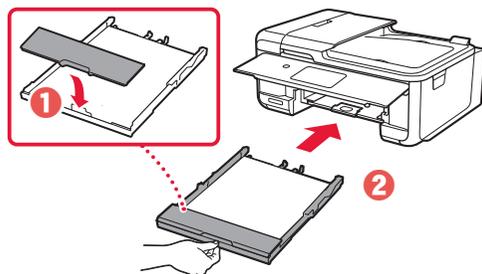


- 用紙を手前の用紙ガイドに突き当て (1)、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせます (2)。

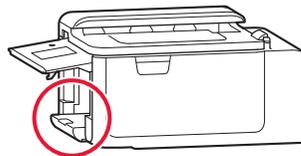


5 カセットカバーを取り付けて (1)、カセットを本体に戻す (2)。

- カセットは、カチッと音がするまで押しこみます。



- 横から見て、カセットが本体から突き出していることを確認します。

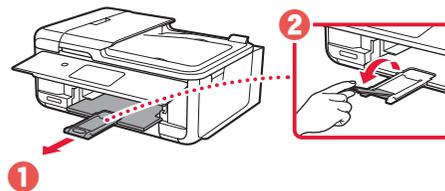


6 表示されている設定が合っていることを確認し、[はい] を選ぶ。

- カセットにセットした用紙のサイズが表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更] を選んで設定を変更します。



7 排紙トレイ (1) と補助トレイ (2) を引き出す。



使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、文書のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。なお、ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

▶▶▶ 参考

詳しくは、オンラインマニュアルの「用紙に関する情報」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

■ 用紙種類

キヤノン純正紙

文書やレポートの印刷に適する用紙

- キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>
- キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>
- キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>
- 高品位専用紙 <HR-101S>^{*1}

写真の印刷に適する用紙

- キヤノン写真用紙・光沢プロ [プラチナグレード] <PT-201>
- キヤノン写真用紙・光沢プロ [クリスタルグレード] <CR-101>
- キヤノン写真用紙・光沢スタンダード <SD-201>
- キヤノン写真用紙・光沢ゴールド <GL-101>
- キヤノン写真用紙・微粒面光沢ラスター <LU-101>
- キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
- マットフォトペーパー <MP-101>
- プレミアムファインアート・ラフ <FA-RG1>^{*1}

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

- キヤノン写真はがき・マット <MH-101>^{*2}
- キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>^{*2}

オリジナルグッズが作れる用紙

- フォトシールセット <PSHRS>^{*3} (2面/4面/9面/16面)
- 両面マット名刺用紙 <MM-101>^{*3}
- 貼ってはがせるプリントシール <RP-101>^{*3}
- オリジナルマグネットシート <MG-101>^{*3}
- アイロンプリントシート [カラー生地用] <DF-101>
- アイロンプリントシート [白生地用] <LF-101>

キヤノン純正紙以外の用紙

- 普通紙 (再生紙を含む)
- はがき/年賀はがき^{*1}
- インクジェットはがき/インクジェット紙年賀はがき^{*2}
- インクジェット光沢はがき/写真用年賀はがき^{*2}
- 往復はがき^{*1}
- 封筒^{*1}
- Tシャツ転写紙^{*1}
- スクラップブック用紙^{*1}
- 和紙^{*1}

■ 用紙サイズ

定型サイズ

- A4
- A5
- B5
- レター
- リーガル
- L判
- KG/10x15cm (4x6)
- スクエア 89 mm
- スクエア 127 mm
- 2L/13x18cm (5x7)
- 7x10
- 六切 /8"x10"
- 商用 10 号封筒
- DL 封筒
- 長形 3 号
- 長形 4 号
- 洋形 4 号
- 洋形 6 号
- はがき
- 往復はがき
- 名刺

非定型サイズ

最小サイズ：55.0 x 89.0 mm
最大サイズ：215.9 x 676.0 mm

■ 用紙重さ

64 ~ 105 g/m² (キヤノン純正紙以外の普通紙)

^{*1} 操作パネルを使った印刷、および PictBridge (Wi-Fi) 対応機器からの印刷には対応していません。

^{*2} あて名面は、操作パネルを使った印刷、および PictBridge (Wi-Fi) 対応機器からの印刷には対応していません。

^{*3} 操作パネルを使った印刷には対応していません。

『キヤノンピクサスかんたん印刷』(はがき両面印刷)に対応したアプリケーションソフトを使うと、両面印刷が使用できる用紙もあります。アプリケーションソフトについては、キヤノンのホームページをご覧ください。ただし、ご使用の OS により、使用できるアプリケーションソフトは異なります。

コピーする

基本的なコピー

ここでは基本的なコピーの手順について説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 用紙をセットする。(P.18)

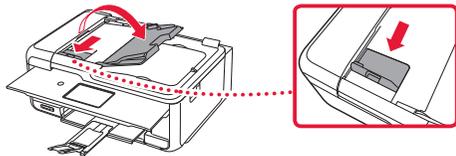
3 ADF (自動原稿給紙装置) または原稿台に原稿をセットする。

ADF (自動原稿給紙装置) にセットする場合
複数枚の原稿をコピーする場合は、ADF (自動原稿給紙装置) が便利です。

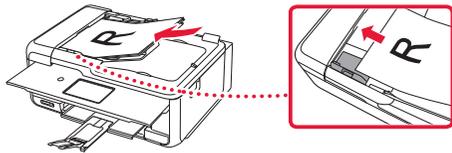
ADF (自動原稿給紙装置) には A4 の原稿をセットします。

①原稿台に原稿がないことを確認する。

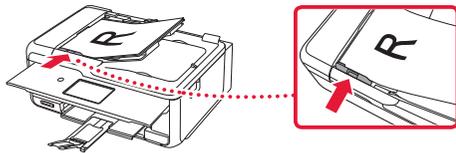
②原稿トレイを開き、原稿ガイドを広げる。



③原稿を原稿トレイにセットする。



④原稿ガイドを用紙の端に合わせる。



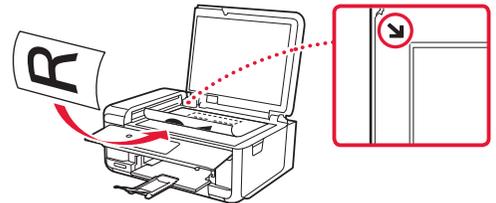
✓ チェック

- 読み取る面を、上に向ける
- 原稿の先端を奥まで突き当てる
- 原稿ガイドは原稿に強く突き当てない
強く突き当てすぎると、うまく給紙されません。

原稿台にセットする場合

原稿をきれいに読み取りたい場合は、原稿台を使用します。

①原稿台カバーを開き、原稿を原稿台にセットする。



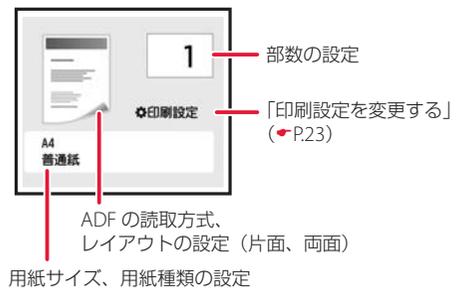
✓ チェック

- 読み取る面を、下に向ける
- 原稿位置合わせマーク (▼) に合わせてセットする

②原稿台カバーを閉じる。

4 ホーム画面から、 [コピー] → [標準コピー] の順に選ぶ。

5 必要に応じて設定する。



6 カラーコピーするときには [カラー] を、白黒コピーするときには [モノクロ] をタップする。

- コピーが開始されます。



重要

- 原稿台に原稿をセットした場合、タッチスクリーンに「原稿を読み取っています」と表示されているときは原稿台カバーを開けたり、原稿を原稿台から取り出したりしないでください。
- ADF（自動原稿給紙装置）に原稿をセットした場合、コピーが終わるまでセットした原稿を動かさないでください。

参考

コピーを中止する場合は、[ストップ] をタップしてください。

印刷設定を変更する

画面を上下にスクロールして、変更したい項目を選んでください。

	濃度	標準	印刷濃度の設定 (原稿台のみ)
	倍率	等倍 (100%)	印刷結果の確認 (原稿台のみ)
印刷倍率の設定	給紙位置	自動	印刷部数の設定
給紙位置の設定 [後トレイ] [カセット] [自動] から選びます。	用紙サイズ	A4	濃度プレビュー
用紙サイズの設定	用紙種類	普通紙	印刷濃度の設定 (原稿台のみ)
用紙種類の設定	印刷品質	標準	ON にすると原稿に合わせて自動的に濃度が調整されます。
印刷品質の設定 [きれい] [標準] [下書き] から選びます。	レイアウト	なし	[オート] が OFF のとき、手動で濃度調整できます。
ADF 両面読取の設定 (ADF のみ)	ADF両面読取設定	片面読取	レイアウトの設定 [なし] [2in1 コピー] [4in1 コピー] から選びます。
	両面印刷設定	片面印刷	両面印刷の設定
部単位印刷の設定 (ADF のみ)	部単位で印刷	しない	

コピーする

いろいろなコピー

ホーム画面で [コピー] を選んでから操作します。

● 2in1 コピー



2枚の原稿を1枚に縮小してコピーします。
[コピー] → [標準コピー] → [印刷設定] → [レイアウト]
→ [2in1 コピー] を選ぶ

● 4in1 コピー



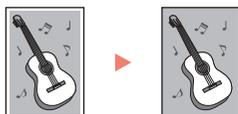
4枚の原稿を1枚に縮小してコピーします。
[コピー] → [標準コピー] → [印刷設定] → [レイアウト]
→ [4in1 コピー] を選ぶ

● 両面印刷



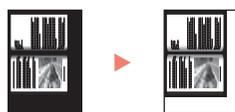
2枚の原稿を用紙の両面にコピーします。
[コピー] → [標準コピー] → [印刷設定] → [両面印刷設定]
→ [両面印刷] を選ぶ

● フチなしコピー



画像の周囲に白いフチができないようにコピーします。
[コピー] → [フチなしコピー] を選ぶ

● 枠消しコピー



本などの厚い原稿をコピーするときに行ける「画像周囲の黒い影」を消し、同時に「見開きとじ部分の影」を明るくコピーします。
[コピー] → [枠消しコピー] を選ぶ

● 写真コピー



原稿台に同時に複数の写真をセットして、それぞれの写真を一枚ずつコピーします。
[コピー] → [写真コピー] を選ぶ

● ID カードコピー



身分証明書などカードサイズの原稿の両面を、1枚の用紙におさまるようにコピーします。
[コピー] → [ID カードコピー] を選ぶ

印刷する

Easy-PhotoPrint Editor を使って写真を印刷する



キャノンのアプリケーションソフト Easy-PhotoPrint Editor（イージー・フォトプリント・エディター）を使うと、パソコンに保存されている写真や画像などを、かんたんに印刷したり、カレンダーなどの作品を作ったりできます。

■ インストールする

- 1 パソコンでキャノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力

キャノン ようこそ 検索

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

ブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



- 2 [ オンラインマニュアルを読む] を選ぶ。

- 3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

- 4 [アプリケーションソフトのマニュアル] をクリックする。

- 5 [Easy-PhotoPrint Editor] を選ぶ。

- 6 [Easy-PhotoPrint Editor のダウンロード] をクリックする。

- 7 お使いの OS を選ぶ。
 - 画面の指示に従って進みます。

■ 写真を印刷する

▶▶▶ 参考

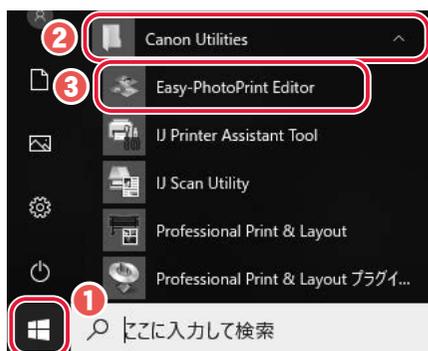
ここでは、Windows 10 の手順を例に説明します。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

- 2 用紙をセットする。(▶P.18)

- 3 Easy-PhotoPrint Editor を起動する。

- タスクバーの  (1 [スタート] ボタン) を選んで表示されたスタートメニューから、[Canon Utilities] (2) → [Easy-PhotoPrint Editor] (3) の順に選びます。



- 4 [写真] をクリックする。



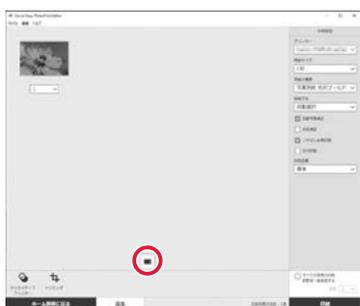
印刷する

5 印刷したい写真を選択する。

- [写真の選択] をクリックします (1)。
- 目的の写真が入ったフォルダーをクリックし (2)、印刷したい写真をクリックします (3)。その後、[開く] をクリックします (4)。

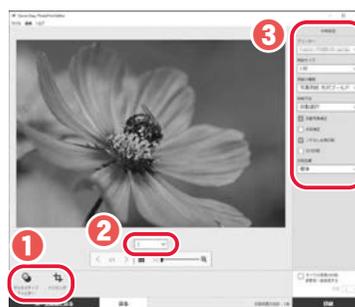


6 [] (拡大表示) をクリックして、拡大表示に切り替える。



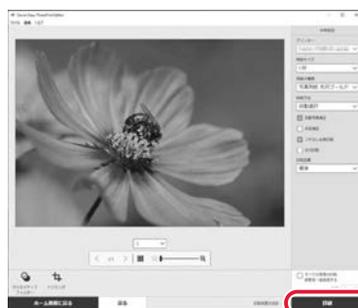
7 必要に応じて設定する。

- 選択した画像にフィルターやトリミングを設定できます (1)。
- 印刷部数を変更できます (2)。
- 印刷設定を変更できます (3)。



8 [印刷] をクリックする。

- 印刷が開始されます。



プリンタードライバーを使って印刷する (Windows)



Windows パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、Canon IJ プリンタードライバーが必要です。Canon IJ プリンタードライバーを使うと、用途に応じて細かく印刷設定できます。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。



AirPrintを使って印刷する (macOS)



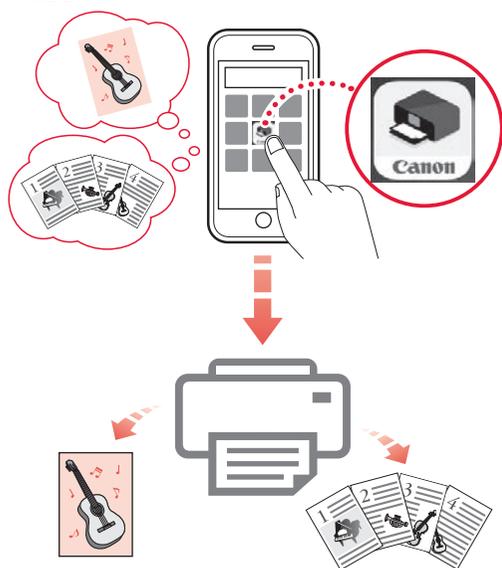
macOS パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、AirPrint をお使いください。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。

印刷する

スマートフォンで印刷する

■ Canon PRINT Inkjet / SELPHY で印刷する

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、スマートフォン（iOS / Android）に保存した写真や文書をかんたんに印刷できます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「7-b スマートフォンとつなぐ」（P.15）を参照してください。



1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 スマートフォンで、インストールした「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のアイコンをタップする。



3 起動画面から、[写真印刷] または [文書印刷] を選ぶ。

4 プリントしたい写真や文書を選ぶ。

5 設定を確認して、プリントボタンをタップする。

■ その他のアプリで印刷する

iPhone、iPad、iPod touch などの iOS 機器から印刷するときは AirPrint を使うこともできます。Android 機器の場合、お使いのアプリから印刷するには印刷用プラグインをインストールする必要があります。

詳しくは、オンラインマニュアルの「プリント> スマートフォン/タブレットから印刷する」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」（P.16）



メモリーカードの写真を印刷する

■ 基本の写真印刷

メモリーカードに保存されている写真をかんたんな操作で印刷することができます。ここでは、[選んで写真印刷] で印刷するときの操作手順について説明します。

本製品で使用できるメモリーカードは以下です。

カードスロットに直接セットできるメモリーカード	カードアダプターを使用してセットするメモリーカード
<ul style="list-style-type: none">● SD/SDHC カード● SDXC カード	<ul style="list-style-type: none">● miniSD/miniSDHC カード● microSD/microSDHC カード● microSDXC カード <p>必ず専用のカードアダプターに取り付けてご使用ください。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。</p>

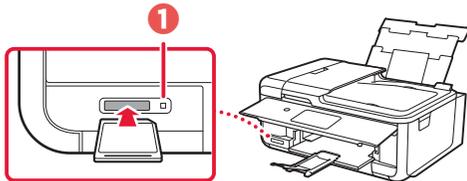
1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 写真用紙をセットする。(P.18)

3 ホーム画面で  [プリント] →  [メモリーカードから] →  [選んで写真印刷] の順に選ぶ。

4 メモリーカードをカードスロットにセットする。

- ラベル面を上にしてまっすぐ差し込みます。
- メモリーカードが正しくセットされると、アクセスランプ (1) が点灯します。



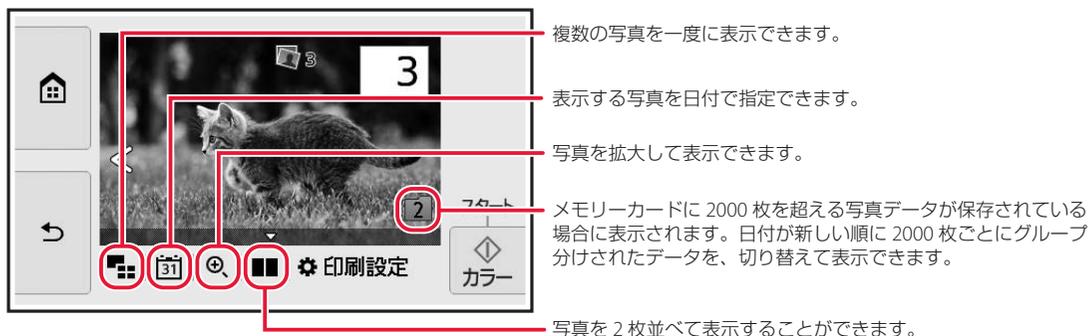
重要

- 点滅中は、メモリーカードの読み込みなどが行われていますので、カードスロットの周りには触れないでください。
- メモリーカードはカードスロットから少しはみ出した状態でセットされます。それ以上は無理に押し込まないでください。プリンターやメモリーカードが破損するおそれがあります。
- メモリーカードの向きをよく確認して、カードスロットにセットしてください。間違った向きで無理にセットすると、プリンターやメモリーカードが破損するおそれがあります。

印刷する

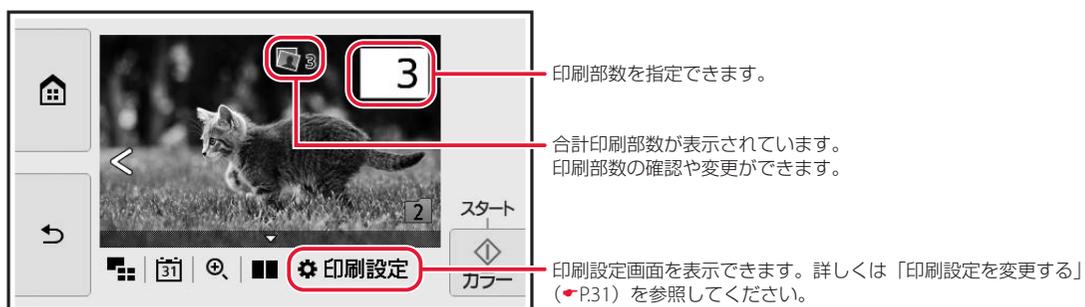
5 写真を選ぶ。

- 左右にフリックして印刷したい写真を画面に表示します。大量の写真から選んだり、写真を拡大したい場合は、画面下辺付近の  をタップして表示されるメニューで表示方法を変更します。



6 必要に応じて印刷部数や印刷設定を変更する。

- 初期設定では 1 部印刷されます。部数や印刷設定を変更したい場合は、画面下辺付近の  をタップして表示されるメニューで変更します。



7 [カラー] をタップする。

- 印刷が開始されます。



参考

印刷中に、次に印刷する写真を予約することができます。詳しくは、オンラインマニュアルの「写真印刷を予約する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

8 メモリーカードを取り出す。

- アクセスランプが点灯していることを確認してから、取り出してください。

重要

アクセスランプの点滅中は、メモリーカードを取り出さないでください。ランプが点滅しているときは、メモリーカードからデータを読み込み／書き込みしています。ランプの点滅中にメモリーカードを取り出したり電源を切ったりすると、カードのデータが破損することがあります。

印刷設定を変更する

画面を上下にスクロールして、変更したい項目を選んでください。

印刷設定		
給紙位置	自動	給紙位置の設定 [後トレイ] [カセット] [自動] から選びます。
用紙サイズ	L判	用紙サイズの設定
用紙種類	光沢ゴールド	用紙種類の設定
印刷品質	標準	印刷品質の設定 [きれい] [標準] から選びます。
フチ指定	フチなし	フチの設定 [フチあり] [フチなし] から選びます。
写真補正	自動写真補正	写真補正の設定 [自動写真補正] にすると写真に最適な補正が自動的に行われます。
赤目補正	OFF	赤目補正の設定 [ON] にすると人物の目が赤く写った写真を補正します。
日付印刷	OFF	日付印刷の設定 [ON] にすると写真に日付を付けます。

いろいろな写真印刷

ホーム画面で [プリント] → [メモリーカードから] を選んでから操作します。

- スライドショー



メモリーカードに保存されている写真をスライドショーで見ることができます。

[プリント] → [メモリーカードから] → [スライドショー] を選ぶ

- PDF 文書印刷



メモリーカードに保存されている PDF 文書を印刷できます。

[プリント] → [メモリーカードから] → [PDF 文書印刷] を選ぶ

スキャンする

IJ Scan Utility(Windows) / IJ Scan Utility Lite(macOS)でスキャンする

Windows用IJ Scan Utility (アイジェイ・スキャン・ユーティリティ) および macOS用IJ Scan Utility Lite (アイジェイ・スキャン・ユーティリティ・ライト) は、文書や写真などを手軽にスキャンできるキヤノンのアプリケーションソフトです。原稿の種類や目的に合ったアイコンをクリックするだけで、スキャンから保存までを一度に行うことができます。

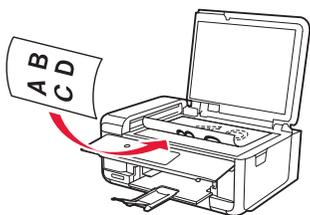
参考

- ここでは、Windows 10の手順を例に説明します。
- 複数台のスキャナーをお持ちの場合やUSB接続からネットワーク接続へ接続方法を変更した場合は、IJ Scan Utilityからネットワーク環境の設定を行ってください。詳しくは、オンラインマニュアルの「ネットワーク環境でスキャンするときの設定方法」を参照してください。➔「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 原稿を原稿台にセットする。

- 原稿台カバーを開き、読み取る面を下にしてセットします。

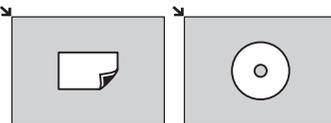


1 枚スキャンする

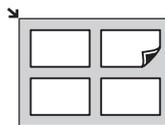
- 文書／雑誌／新聞の場合：原稿位置合わせマークに合わせてセットしてください。



- プリント写真／はがき／名刺／BD/DVD/CDなどのディスクレーベルの場合：原稿台の中央にセットしてください。



複数枚スキャンする (プリント写真／はがき／名刺)
原稿台に並べてセットしてください。



3 原稿台カバーを閉じる。

4 IJ Scan Utility を起動する。

- タスクバーの  (1 [スタート] ボタン) を選んで表示されたスタートメニューから、[Canon Utilities] (2) → [IJ Scan Utility] (3) の順に選びます。



5 「おまかせ」をクリックする。

- スキャンが開始されます。



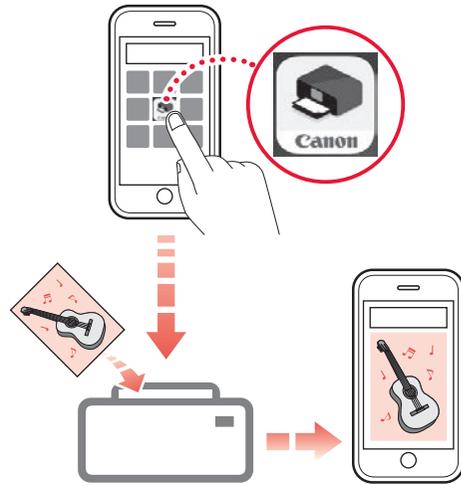
参考

スキャン画像の保存場所は、「[スキャン設定]」をクリックして表示される「[スキャン設定 (おまかせ)]」ダイアログボックスで設定できます。詳しくは、オンラインマニュアルの「[スキャン設定 (おまかせ)]」ダイアログボックスを参照してください。

➔ 「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

Canon PRINT Inkjet/SELPHY(スマートフォン)でスキャンする

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、スマートフォン (iOS / Android) からプリンターをスキャン操作し、読み取ったデータ (PDF または JPEG) をスマートフォンに保存することができます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「7-b スマートフォンとつなぐ」(P.15) を参照してください。



- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 原稿を原稿台にセットする。(P.22)
- 3 スマートフォンで、インストールした「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のアイコンをタップする。

- 4 起動画面から、スキャンのメニューを選ぶ。
- 5 設定を確認して、スキャンボタンをタップする。

ファクスする

ファクスの準備をする

プリンターのファクス機能をご使用になる前に、『ファクス設置ガイド』を参照してファクスのセットアップを行ってください。『ファクス設置ガイド』は以下のいずれかの方法で参照できます。

■ QRコードを読み取る



■ ウェブサイトから開く

1 いずれかの方法で、キヤノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力

キヤノンようこそ 検索

検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

ブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



2 [便利な機能を見る] を選ぶ。



3 [機能・サービス] を選ぶ。

機能・サービス

4 [ファクスの設置] を選ぶ。



ファクスを送信する

ここでは基本的なファクスの送信手順について説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

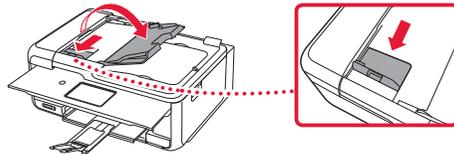
2 ADF（自動原稿給紙装置）または原稿台に原稿をセットする。

ADF（自動原稿給紙装置）にセットする場合
複数枚の原稿を送信する場合は、ADF（自動原稿給紙装置）が便利です。

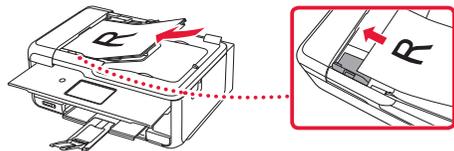
重要

両面原稿を送信する場合は、原稿台に原稿をセットしてください。ADF（自動原稿給紙装置）から両面原稿を自動で読み取って送信することはできません。

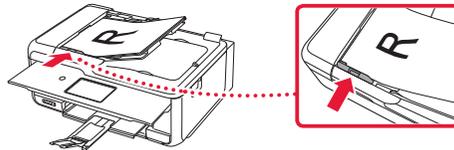
- 1 原稿台に原稿がないことを確認する。
- 2 原稿トレイを開き、原稿ガイドを広げる。



3 原稿を原稿トレイにセットする。



4 原稿ガイドを用紙の端に合わせる。



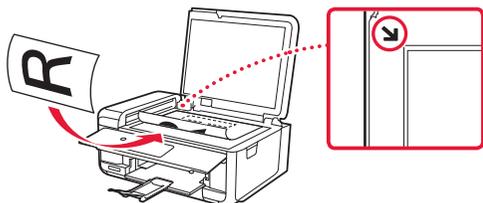
✓ チェック

- 読み取る面を、上に向ける
- 原稿の先端を奥まで突き当てる
- 原稿ガイドは原稿に強く突き当てない（強く突き当てすぎると、うまく給紙されない場合があります）

原稿台にセットする場合

原稿をきれいに読み取りたい場合は、原稿台を使用します。

- 1 原稿台カバーを開き、原稿を原稿台にセットする。



✓ チェック

- 読み取る面を、下に向ける
- 原稿位置合わせマーク (▼) に合わせてセットする

- 2 原稿台カバーを閉じる。

3 ホーム画面で [ファクス] を選ぶ。

4 必要に応じて、読取画質と読取濃度を設定する。



読取画質 ☒ 標準

以下から選べます
[標準]：文字だけの原稿に適しています
[ファイン]：細かい文字の原稿に適しています
[ファイン EX]：詳細なイラストや細かい文字の入った原稿に適しています
[写真]：写真の原稿に適しています

読取濃度 ☒ 標準

[薄く] [標準] [濃く] から選べます

5 ファクス／電話番号入力欄を選ぶ。



6 送信先のファクス／電話番号を入力する。

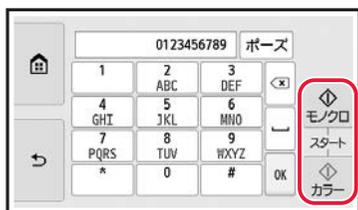


- (A) 番号を入力できます
- (B) "P" (ポーズ) を入力できません
- (C) 入力した番号を削除できます
- (D) スペースを入力できます
- (E) ファクス待機画面に戻れます

ファクスする

- 7** カラーでファクスを送信する場合は、カラーボタンをタップし、白黒でファクスを送信する場合はモノクロボタンをタップする。

- 原稿の読み取りが開始されます。



重要

- カラー送信は送信先のファクス機がカラーに対応しているときのみに有効になります。
- 読み取り中は原稿台カバーを開かないでください。

- 8** 送信を開始する。

ADF（自動原稿給紙装置）に原稿をセットした場合

読み取りを終了した原稿から、自動的に送信を開始します。

原稿台に原稿をセットした場合

原稿の読み取りが終了するごとに、次の原稿をセットするかを確認する画面が表示されます。

1枚の原稿のみを送信するときは、[このまま送信] を選ぶと送信を開始します。

原稿が複数枚の場合は、メッセージに従って次の原稿をセットしてから [読取開始] を選びます。すべての原稿を読み取ったあと [このまま送信] を選ぶと送信が始まります。

ファクスを受信する

■ ファクス受信の準備をする

- 1** プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2** 用紙をセットする。(P.18)
 - 普通紙をセットします。
- 3** ホーム画面で [ファクス] を選ぶ。
- 4** セットした用紙に合わせて、用紙の設定を変更する。
 - [機能一覧] → [ファクス用紙設定] の順に選んで設定してください。

これで、ファクスを受信するための準備は完了です。

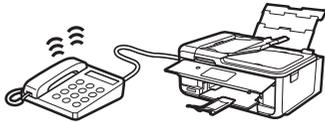
ファクスを受信すると、セットした用紙に自動的に印刷されます。

■ ファクスを受信する

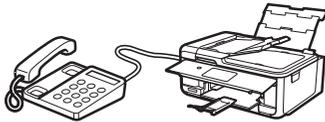
ファクスが送られてきたときの受信の操作手順は、設定されている受信モードによって異なります。

**【電話優先モード】で【自動受信切換：しない】
【親切受信：する】が設定されている場合**

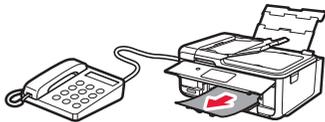
1 電話機の呼び出し音が鳴る。



2 受話器を上げて「ポーポー」音が聞こえたあと、無音が5秒以上続いたら、受話器を置く。



3 ファクスが受信される。



【ファクス専用モード】が設定されている場合

1 自動的にファクスが受信される。



▶▶▶ 参考

- 受信モードを変更する場合は、オンラインマニュアルの「受信モードを設定する」を参照してください。
➡ 「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)
- 以下の場合、ファクスは印刷されず、一時的にプリンターのメモリーに保存されます。保存されると、ファクスメモリーランプが点灯し、ファクス待機画面で「メモリー受信しました」と表示されます。
 - 【ファクス設定】の【自動印刷設定】で【受信原稿】を【印刷しない】に設定しているとき：
お好みのタイミングで印刷してください。(P.38)
 - プリンターにエラーが発生しているとき：
【ファクス設定】の【自動印刷設定】で【受信原稿】を【印刷する】に設定していても、プリンターにエラーが発生していると、受信したファクスは印刷されません。
 - 印刷するのに十分なインクが残っていないとき
インクタンクを交換してください。(P.40)
 - 用紙がなくなったとき
用紙をセットしてタッチスクリーンに表示されている【OK】を選んでください。
 - 【ファクス用紙設定】の【用紙サイズ】で設定したサイズと異なるサイズの内紙がセットされているとき (P.36)
【用紙サイズ】で設定したサイズと同じサイズの用紙をセットし、タッチスクリーンに表示されている【OK】を選んでください。
- 【ストップ】をタップして、受信したファクスの印刷を中止したとき：
🏠 をタップしてから、再度【ファクス】を選んでファクス待機画面を表示すると、中止したファクスが印刷されます。

ファクスする

ファクスをプリンターのメモリーに受信する（メモリー受信）

ファクスを受信したとき、自動的に印刷するかどうかを設定できます。印刷しない設定にすると、受信したファクスはプリンターのメモリーに保存されます。保存したファクスは、好みのタイミングで印刷することができます。

重要

- プリンターのメモリーにファクスが保存されているときに電源プラグを抜くと、保存されているファクスはすべて消去されます。次回電源を入れると確認画面が表示されますので、[OK] を選んでください。消去されたファクスの一覧（メモリークリアリスト）が印刷されます。
- 受信中にプリンターのメモリーがいっぱいになった場合、受信済みのページのみ保存されます。プリンターのメモリーに保存されているファクスを印刷するか、またはメモリーカードに保存した上で、プリンターのメモリーから削除し、送信元に連絡して再度送信してもらってください。

参考

プリンターのメモリーに保存されたファクスは、メモリーカードに保存することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルの「受信したファクスをメモリーカードに自動保存する」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

自動的に印刷しない設定にする

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面で （セットアップ）を選ぶ。
- 3 [本体設定] → [ファクス設定] → [自動印刷設定] の順に選ぶ。
- 4 [受信原稿] → [印刷しない] の順に選ぶ。

メモリーに保存されているファクスを印刷する

特定のファクスを指定して印刷したり、保存されているすべての受信ファクスを一括で印刷したりすることもできます。

参考

ファクスを指定して印刷する場合は、ファクスの受付番号が記載されている原稿リストをあらかじめ印刷すると便利です。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 用紙をセットする。(P.18)
 - 普通紙をセットします。
- 3 ホーム画面で  [ファクス] を選ぶ。
- 4 [機能一覧] → [メモリー照会] の順に選ぶ。



5 印刷メニューを選ぶ。

原稿リストを印刷したいとき

[原稿リスト印刷] を選びます。
印刷確認画面で [はい] を選ぶと、印刷が開始します。

原稿リストに印字されている受付番号は、0001 ~ 4999 が送信ファクスを、5001 ~ 9999 が受信ファクスを表します。

印刷する原稿を指定したいとき

[原稿リスト] 画面で印刷したいファクスを選んでから、[指定原稿を印刷] を選びます。そのあと、先頭ページのみを印刷するかを確認する画面が表示されます。

[はい] を選ぶと、最初のページのみが印刷されます。ファクスはプリンターのメモリーに保存されたままです。

[いいえ] を選ぶと、すべてのページが印刷されます。印刷が終了したあと、印刷したファクスをプリンターのメモリーから削除するかを確認する画面が表示されます。

プリンターのメモリーに保存されているすべての受信ファクスを印刷したいとき

[一括処理] を選んでから、[受信原稿を一括印刷] を選びます。

印刷確認画面で [はい] を選ぶと、印刷が開始します。

受付番号ごとに印刷が終了すると、すべてのファクスをプリンターのメモリーから削除するかを確認する画面が表示されます。

[はい] を選ぶと、ファクスは削除されます。

■メモリーに保存されているファクスを削除する

特定のファクスを指定して削除したり、保存されているすべてのファクスを一括で削除したりすることもできます。

▶▶▶ 参考

ファクスを指定して削除する場合は、ファクスの受付番号が記載されている原稿リストをあらかじめ印刷すると便利です。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面で [ファクス] を選ぶ。

3 [機能一覧] → [メモリー照会] の順に選ぶ。



4 削除メニューを選ぶ。

原稿リストを印刷したいとき

[原稿リスト印刷] を選びます。
印刷確認画面で [はい] を選ぶと、印刷が開始します。

原稿リストに印字されている受付番号は、0001 ~ 4999 が送信ファクスを、5001 ~ 9999 が受信ファクスを表します。

削除する原稿を指定したいとき

[原稿リスト] 画面で削除したいファクスを選んでから、[指定原稿を削除] を選びます。確認画面で [はい] を選ぶと、指定したファクスが削除されます。

プリンターのメモリーに保存されているすべての原稿を削除したいとき

[一括処理] を選んでから、[すべての原稿を一括削除] を選びます。確認画面で [はい] を選ぶと、すべてのファクスが削除されます。

こんなときには

インクタンクを交換するときは

はじめに、インクタンクの取り扱い上のご注意を参照してください。➔「取り扱い上のご注意」(P.2)
インクが残り少なくなると、タッチスクリーンにエラーメッセージが表示されます。このままの状態ではプリンターを使って印刷したり、スキャンしたりすることはできません。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。(P.42)

重要

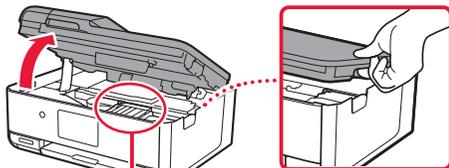
黒のみの文章を印刷したり、モノクロ写真を印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。また、プリンターの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。インクがなくなった場合は、速やかに新しいインクタンクに交換してください。

参考

本製品で使用できるインクタンクの型番は、裏表紙を参照してください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 スキャナーユニット / カバーを開く。



注意

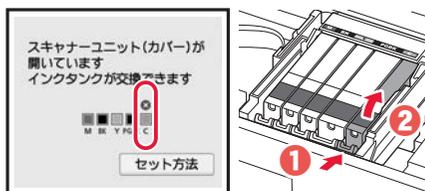
動いているときは触らない!

重要

プリンター内部の金属部分やそのほかの部分に触れないでください。

3 インクタンクを取り外す。

- 画面で×が表示されているインクタンクを上を持ち上げて取り外します。

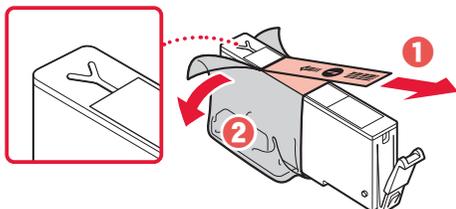


重要

- インクタンク以外の部分には触れないでください。
- 空になったインクタンクは地域の条例に従って処分してください。また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。

4 新しいインクタンクを準備する。

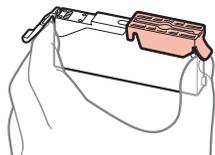
- インクタンクに付いているオレンジ色のテープをはがし、保護フィルムをはがします。



重要

Y字の空気溝にはがし残しがあると、インクが飛び散ったり、正しく印刷できなかったりする場合があります。

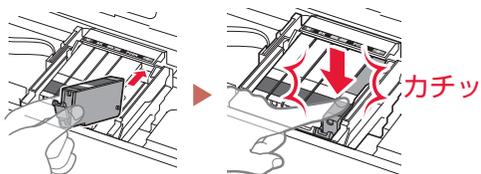
5 インクタンクを図のように持つ。



6 オレンジ色の保護キャップをゆっくりはずす。



7 インクタンクを取り付ける。



8 取り付けしたインクタンクの色が画面に表示されたことを確認する。



9 スキャナーユニット / カバーをゆっくり閉じる。



重要

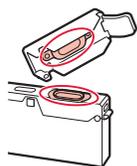
● Y字の溝を指でふさがない

ふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが漏れて衣類などを汚損するおそれがあります。



● 図の赤い部分を触らない

インクが指や衣類などに付着します。



重要

インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。ラベルの色とインクタンクの色が同じであることを確認してください。

重要

ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。

重要

画面にエラーメッセージが表示されたときは、インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。それでもなお、メッセージが表示される場合は「画面にエラーメッセージ(サポート番号)が表示されたときは」(P.42)を参照してください。

こんなときには

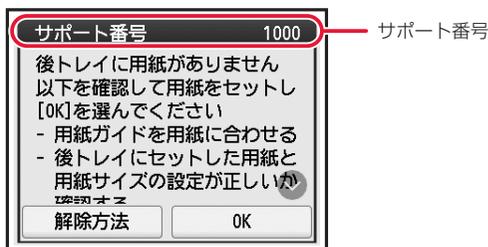
画面にエラーメッセージ (サポート番号)が表示されたときは

「用紙が詰まった」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号*が表示されます。下表から該当のサポート番号を見つけ、対処してください。

*トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。

参考

下表にない場合は、オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。(P.16)



電源プラグを抜く前に

ファクスの送受信中やメモリー受信、未送信のファクスがプリンターのメモリーに保存されている場合は電源を切ることができません。

ファクスの受信または送信が完了していることを確認してから電源を切ってください。このとき電源プラグを抜かないでください。

電源プラグを抜くと、プリンターのメモリーに保存されているファクスはすべて消去されます。

サポート番号	原因/対処方法
1300	<p>後トレイから印刷しているときに、用紙が詰まりました。 「用紙が詰まったときは」(P.48)を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。</p> <p>重要 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.42)を参照してください。</p>
1303	<p>カセットから印刷しているときに、用紙が詰まりました。 「用紙が詰まったときは」(P.48)を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。 詰まった用紙を取り除いたら、用紙を正しくカセットにセットしてください。➡「カセットにセットする (A4/B5/A5の普通紙)」(P.19)</p> <p>重要 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.42)を参照してください。</p>

サポート番号	原因／対処方法
1304	<p>自動両面印刷をしているときに、用紙がつまりました。 「用紙がつまったときは」(▼P.48)を参照して、つまった用紙を取り除いてください。 つまった用紙を取り除いたら、用紙を正しくセットしてください。➡「用紙をセットする」(▼P.18)</p> <p>重要</p> <p>電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(▼P.42)を参照してください。</p>
1313	<p>印刷済みの用紙が引き込まれて、つまりました。 「用紙がつまったときは」(▼P.48)を参照して、つまった用紙を取り除いてください。</p> <p>重要</p> <p>電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(▼P.42)を参照してください。</p>
1401 1403 1405 140B	<p>プリントヘッドが故障している可能性があります。 プリンターの電源をいったん切り、電源を入れ直してください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(▼P.64)</p> <p>重要</p> <p>電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(▼P.42)を参照してください。</p>
1410 1411 1412 1413 1414	<p>インクタンクが認識できません。 タッチスクリーンに表示されている色のインクタンクをいったん取り外し、取り付け直してください。 インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかり押してください。 それでも回復しない場合は、新しいインクタンクに交換してください。 ➡「インクタンクを交換するときは」(▼P.40)</p>
1600	<p>インクがなくなった可能性があります。 インクタンクを交換することをお勧めします。 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンターの [OK] をタップすると、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。 この状態で印刷するとファクスの内容が失われる可能性があるため、インクを交換するまでは、受信したファクスを印刷しないでプリンターのメモリーに保存します。メモリーに保存したファクスは手動で印刷する必要があります。 メモリーに保存しないで、強制的に印刷するようにも設定できますが、インク切れにより、ファクスの内容が部分的に、もしくはすべて印刷されないことがあります。</p>
1660	<p>インクタンクが認識できません。 インクタンクが取り付けられていないか、プリンターがサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。 インクタンクを確認してください。 印刷を中止する場合は、プリンターの [ストップ] をタップしてください。</p>
1684	<p>インクタンクが認識できません。 インクタンクが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。 正しいインクタンクを取り付けてください。 印刷を中止する場合は、プリンターの [ストップ] をタップしてください。</p>

こんなときには

サポート番号	原因／対処方法
1688	<p>インクがなくなりました。 インクタンクを交換して、スキャナーユニット / カバーを閉じてください。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターの [ストップ] を5秒以上タッチしてから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。キヤノン純正品以外のインクタンク、またはキヤノン純正品以外のインクを使用したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えません。</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>インク残量検知機能を無効にすると、タッチスクリーンのインク残量画面でインクタンクが白色に表示されます。</p>
1689	<p>インクなしを検知しました。 インクタンクを交換して、スキャナーユニット / カバーを閉じてください。 一度空になったインクタンクが取り付けられています。 印刷を続けるにはインク残量検知機能を無効にする必要があります。無効にする場合は、プリンターの [ストップ] を5秒以上タッチしてから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。キヤノン純正品以外のインクタンク、またはキヤノン純正品以外のインクを使用したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えません。</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>インク残量検知機能を無効にすると、タッチスクリーンのインク残量画面でインクタンクが白色に表示されます。</p>
168C	<p>正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。 タッチスクリーンに表示されているインクタンクを確認し、インクタンクを正しい位置にセットしてください。</p>
1700 1701	<p>インク吸収体が満杯に近づいています。</p> <p>本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンターのタッチスクリーンに表示されている [OK] を選ぶと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにキヤノンホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。➡「お問い合わせの前に」(P.64)</p> <p>▶▶▶ 重要</p> <p>電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.42) を参照してください。</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態では、本製品を使って印刷したりスキャンしたりすることはできません。</p>

サポート番号	原因／対処方法
1730	<p>キヤノン純正インクが使い切られたインクタンク、または模倣品の可能性があります。印刷を行うためには、インクタンクを交換するか、インク残量検知機能を無効にする必要があります。インク残量検知機能を無効にする場合はプリンターの [ストップ] を 5 秒以上タッチしてから離してください。</p> <p>この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。キヤノン純正品以外のインクタンク、またはキヤノン純正品以外のインクを使用したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えません。</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>インク残量検知機能を無効にすると、タッチスクリーンのインク残量画面でインクタンクが白色に表示されます。</p> <p>模倣品について報告する場合は、下記のキヤノンサイトにアクセスしてください。 http://cweb.canon.jp/e-support/information/inkcartridge.html インターネット環境が無い場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。</p>
1731	<p>キヤノン純正でないインクタンクが検出されました。印刷を行うためには、インクタンクを交換するか、インク残量検知機能を無効にする必要があります。インク残量検知機能を無効にする場合はプリンターの [ストップ] を 5 秒以上タッチしてから離してください。</p> <p>この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。キヤノン純正品以外のインクタンク、またはキヤノン純正品以外のインクを使用したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えません。</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>インク残量検知機能を無効にすると、タッチスクリーンのインク残量画面でインクタンクが白色に表示されます。</p> <p>模倣品について報告する場合は、下記のキヤノンサイトにアクセスしてください。 http://cweb.canon.jp/e-support/information/inkcartridge.html インターネット環境が無い場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。</p>
1890	<p>プリントヘッドホルダーを固定しているオレンジテープが取り付けられたままになっている可能性があります。</p> <p>スキャナーユニット / カバーを開き、プリントヘッドホルダーを固定しているオレンジテープが取り付けられたままになっていないか確認してください。</p> <p>テープが取り付けられたままになっている場合は、取り除いてから、スキャナーユニット / カバーを閉じてください。</p> <p>はじめてプリンターをセットアップする場合は、「2 保護材を外す」(●P.8) を参照してください。</p>

こんなときには

サポート番号	原因／対処方法
5100 C000	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>印刷中の場合は、プリンターのタッチスクリーンに表示されている [ストップ] をタップして印刷を中止したあと、プリンターの電源を切ってください。</p> <p>続いて、以下のことを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリントヘッドホルダーを固定しているオレンジテープやつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。 <p>▶▶▶ 重要</p> <p>プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、白い帯状の部品に触れないよう、十分注意してください。▶「内部で用紙がつまったとき」(P.48)</p> <p>用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● インクタンクが正しくセットされているか インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかり押してください。 <p>最後に、プリンターの電源を入れ直してください。</p> <p>それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。▶「お問い合わせの前に」(P.64)</p> <p>▶▶▶ 重要</p> <p>電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.42) を参照してください。</p>
5B00 5B01	<p>インク吸収体が満杯になりました。</p> <p>本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。</p> <p>この状態になった場合、交換が必要です。お早めにキヤノンホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。▶「お問い合わせの前に」(P.64)</p> <p>▶▶▶ 重要</p> <p>電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.42) を参照してください。</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態では、本製品を使って印刷したりスキャンしたりすることはできません。</p>
6000	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>用紙がつまっている場合は、つまった場所や原因に応じて用紙を取り除いてください。▶「用紙がつまったときは」(P.48)</p> <p>プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>プリンターの電源を入れ直してみてください。</p> <p>それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。▶「お問い合わせの前に」(P.64)</p> <p>▶▶▶ 重要</p> <p>電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.42) を参照してください。</p>
7500 7600 7700 7800	<p>修理の依頼が必要なエラーが発生しました。</p> <p>プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。▶「お問い合わせの前に」(P.64)</p> <p>▶▶▶ 重要</p> <p>電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.42) を参照してください。</p>

サポート番号	原因／対処方法
サポート番号 ①	プリンタートラブルが発生しました。 プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 しばらく時間をおいてから、プリンターの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.64) 重要 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.42)を参照してください。
サポート番号 ②	オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。(P.16)

サポート番号 ① : 5011、5012、5040、5050、5200、520E、5400、5700、5C02、6001、6004、6500、6502、6800、6801、6830、6831、6832、6833、6900、6901、6902、6910、6920、6921、6930、6931、6932、6933、6936、6937、6938、6939、693A、6940、6941、6942、6943、6944、6945、6946、6951、6A80、6A81、6D01、8300、9500

サポート番号 ② : 1000、1003、1200、1240、1309、1310、15A1、15A2、1871、2110、2113、2114、2120、2123、2504、2700、2801、2802、2803、2900、2901、3402、3403、3404、3405、3406、3407、3408、340A、340B、340C、340D、340E、3410、3411、3412、3413、3438、3439、3440、3441、3442、3443、3444、3445、3446、3447、4100、4103、4104、495A

こんなときには

用紙が詰まったときは

つまった用紙が外から見えているとき

後トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取り出します。

- 1 用紙を両手でしっかりと持つ。
- 2 紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く。
- 3 用紙をセットし直して、印刷を再開する。

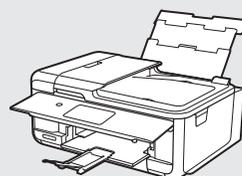
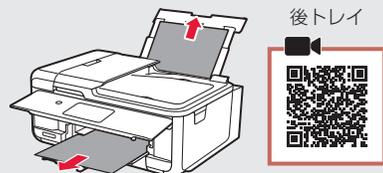
つまった用紙が外から見えないとき

プリンターの内部で用紙が詰まっています。「内部で用紙が詰まったとき」(P.48)、「背面で用紙が詰まったとき」(P.50)を参照して、用紙を取り出します。

カセットの給紙口に用紙が見えるとき

カセットを引き出し、両手でつまった用紙をゆっくりと引き抜いてください。

その後、用紙を正しくカセットにセットします。(P.19)



■ 内部で用紙が詰まったとき



重要

ファクスの送受信やメモリー受信、未送信のファクスがプリンターのメモリーに保存されている場合は、電源を切ることができません。ファクスの受信または送信が完了していることを確認してから電源を切ってください。

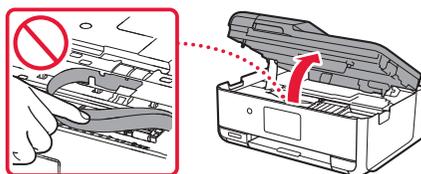
電源プラグを抜くと、プリンターのメモリーに保存されているファクスはすべて消去されます。電源プラグを抜くときは、必要なファクスを送信または印刷してください。

- 1 [ストップ] をタップして、印刷を中止する。

- 2 電源ボタンを押して、電源を切る。

- 3 電源プラグをコンセントから抜く。

- 4 スキャナーユニット / カバーを開く。

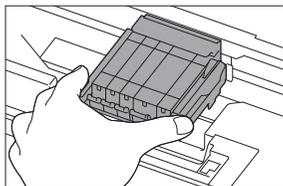


重要

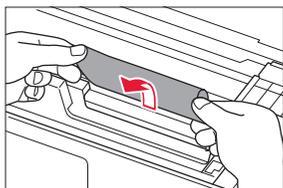
白い帯状の部品に触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

5 つまった用紙を取り除く。

- 1 プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、動かしやすい方向にゆっくりとスライドさせ、右端または左端に寄せる。



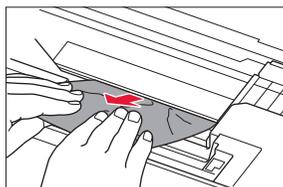
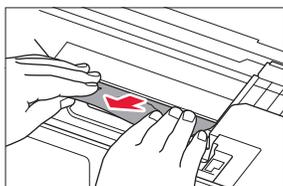
- 2 用紙が丸まっている・くしゃくしゃになっているときは、用紙を引き出す。



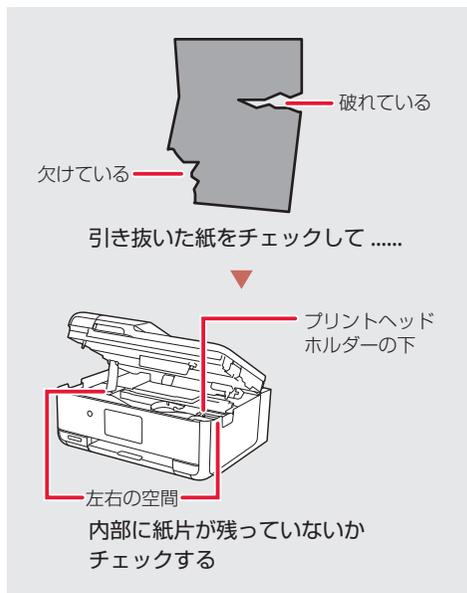
重要：つまった用紙が見当たらない

プリンター背面の内部で用紙がつまっていることがあります。「背面で用紙がつまったとき」(P.50) を参照して、つまった用紙を取り除いてください。

- 3 用紙を両手でしっかりとつかみ、破れないようにゆっくりと引き抜く。



- 6 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があったら取り除く。



- 7 スキャナーユニット / カバーをゆっくり閉じる。

- 8 電源を入れ、もう一度印刷をやり直す。

参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。それでも解決しない場合は、「背面で用紙がつまったとき」(P.50) も参照してください。

こんなときには

■ 背面で用紙が詰まったとき



背面カバーを開いて詰まった用紙を取り除きます。

▶▶▶ 重要

ファクスの送受信中やメモリー受信中、未送信のファクスがプリンターのメモリーに保存されている場合は、電源を切ることができません。ファクスの受信または送信が完了していることを確認してから電源を切ってください。

電源プラグを抜くと、プリンターのメモリーに保存されているファクスはすべて消去されます。電源プラグを抜くときは、必要なファクスを送信または印刷してください。

1 [ストップ] をタップして、印刷を中止する。

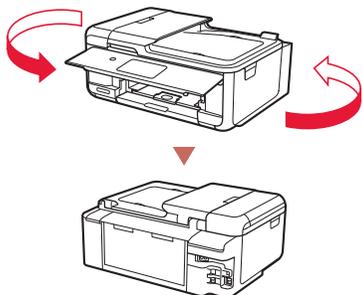
▶▶▶ 参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

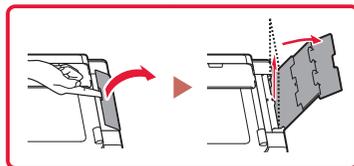
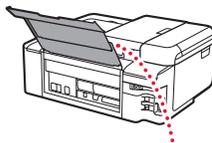
2 電源ボタンを押して、電源を切る。

3 電源プラグをコンセントから抜く。

4 背面が手前にくるように、回転させる。

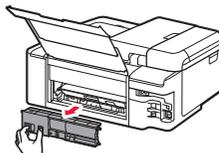
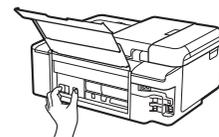


5 後トレイカバーを開き、用紙サポートを引き上げる。

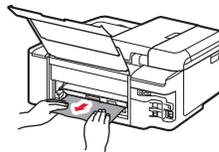


6 背面カバーを取り外す。

- 背面カバーのレバーをつまんで、手前に引き出します。



7 用紙をゆっくり引っ張る。

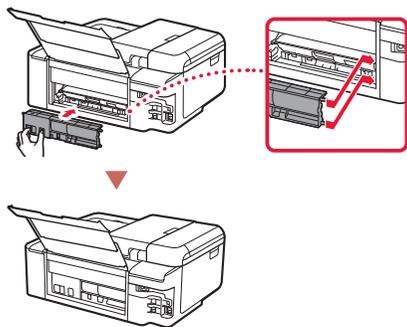


▶▶▶ 参考

- プリンター内部の部品には触れないようにしてください。
- 用紙をゆっくり引っ張っても用紙を取り除けないときは、「詰まった用紙を取り除けないとき」(P.51)を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。

8 背面カバーを取り付ける。

- 背面カバーの右側の突起をプリンターの穴に入れ、背面カバーの左側をしっかりと押し込みます。



9 電源を入れ、もう一度印刷をやり直す。

参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、背面に紙片が残っている可能性があります。もう一度、背面に紙片が残っていないか確認してください。

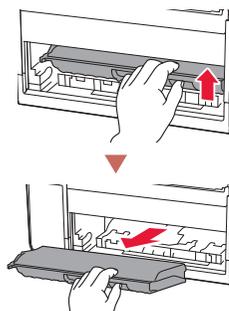
それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.64)

つまった用紙を取り除けないとき

用紙をゆっくり引っ張っても用紙を取り除けないときは、以下の手順で搬送ユニットカバーを取り外してつまった用紙を取り除きます。

1 搬送ユニットカバーを持ち上げてから引き出す。



2 用紙をゆっくり引っ張る。

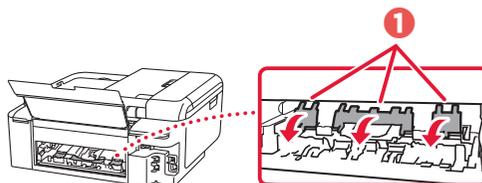


参考

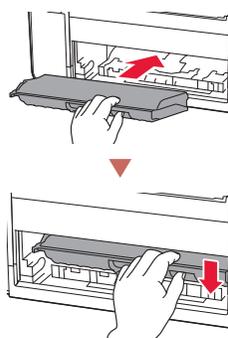
プリンター内部の部品には触れないようにしてください。

3 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があったら取り除く。

4 部品 (1) が立ち上がっている場合は、手前に倒す。



5 搬送ユニットカバーをゆっくりと奥まで差し込んでから下ろす。



「背面で用紙がつまったとき」(P.50)に戻り、手順8以降を行ってください。

こんなときには

■ ADF（自動原稿給紙装置）に原稿が詰まった

▶▶▶ 重要

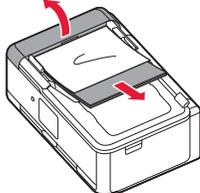
- ADF（自動原稿給紙装置）に原稿が詰まっているときは、原稿台カバーを開かないでください。詰まった原稿が破れる場合があります。
- ADF（自動原稿給紙装置）の原稿排紙口の中に物が入り込まないようにご注意ください。故障の原因になります。
- ファクスの送受信中やメモリー受信中、未送信のファクスがプリンターのメモリーに保存されている場合は、電源を切ることができません。ファクスの受信または送信が完了していることを確認してから電源を切ってください。
電源プラグを抜くと、プリンターのメモリーに保存されているファクスはすべて消去されます。電源プラグを抜くときは、必要なファクスを送信または印刷してください。

1 印刷途中の場合は、[ストップ] をタップする。

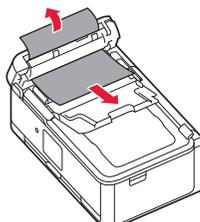
2 電源ボタンを押して、電源を切る。

3 つまった原稿を取り除く。

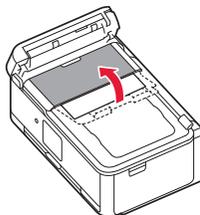
- ① 複数ページの原稿がセットされているときは、つまっている原稿以外のすべての原稿を ADF（自動原稿給紙装置）から取り除き、原稿フィーダーカバーをゆっくりと開く。



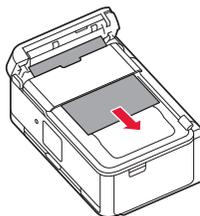
- ② つまっている原稿を引き出しやすい方から引き抜く。



- ③ 原稿排紙口につまった原稿が見えるときは、原稿トレイを閉じる。



- ④ つまっている原稿を ADF（自動原稿給紙装置）から引き抜く。



4 原稿フィーダーカバーを閉じ、プリンターの電源を入れる。

- エラーを解除後、再度同じ原稿を読み込む場合は、最初の原稿から読み込み直してください。

原稿が引き抜けない、紙片が取り除けない、原稿づまりエラーが解除されないときは
キヤノンホームページから修理のお申し込み、
もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。▶「お問い合わせの前に」
(P.64)

▶▶▶ 参考

用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。

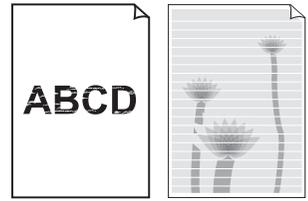
この場合は、セットする枚数を最大積載可能枚数の約半分に減らしてください。

それでも原稿が詰まる場合は原稿台をご使用ください。

印刷結果に満足できないときは

■ 印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／白紙のまま排紙されるとき／異なる色で印刷されるとき

右図のように、印刷がかすれたり、画像に白い線やすじが入る場合、または、白紙のまま排出されたり、異なる色味で印刷される場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

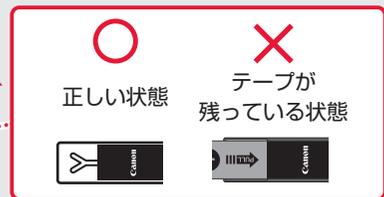
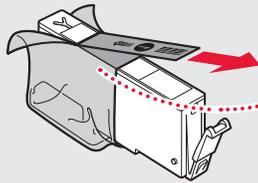
タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック2 インクがなくなっていないですか？

インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください。(P.40)

チェック3 インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか？

オレンジ色のテープがY字の空気溝をふさいでいないことを確認してください。ふさいでいる場合は、完全に除去してください。



チェック4 片面にしか印刷できない用紙を使用している場合、表裏を正しくセットしていますか？

表裏を間違えると、印字がかすれるなど正しく印刷されないことがあります。後トレイから印刷するときは印刷面を表に、カセットから印刷するときは印刷面を裏にしてセットしてください。印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

コピー時の印刷結果に問題がある場合は、さらに次の項目もチェックしてください。

チェック5 原稿台のガラスが汚れていませんか？

原稿台のガラスを清掃してください。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

チェック6 原稿が原稿台に正しくセットされていますか？ →「基本的なコピー」(P.22)

チェック7 原稿は読み取る面を下にしてセットしていますか？

チェック8 プリンターで印刷したものをコピーしていませんか？

プリンターから印刷したものを原稿としてコピーすると、元の写真や文書によっては、きれいに印刷されないことがあります。プリンターから直接印刷するか、パソコンを使ってプリンターから印刷できる場合は印刷し直してください。

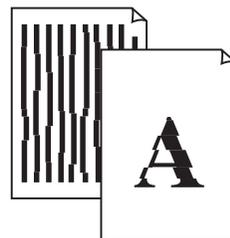


それでも改善されない場合は、①ノズルチェックパターンを印刷する(P.55)、②ノズルチェックパターンを確認する(P.55)を行い、必要に応じて③ヘッドクリーニングをする(P.55)を行ってください。

こんなときには

■ 罫線がずれるとき

右図のように、文字や罫線が二重になったり、ずれが生じる場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック2 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。



それでも改善されない場合は、⑤ プリントヘッド位置を調整する (P.56) を行ってください。

■ 色むらや色すじがあるとき

右図のように、画像に色むらや色すじが発生する場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。



それでも改善されない場合は、① ノズルチェックパターンを印刷する (P.55)、② ノズルチェックパターンを確認する (P.55) を行い、必要に応じて③ ヘッドクリーニングをする (P.55) を行ってください。なおも、改善されない場合は、⑤ プリントヘッド位置を調整する (P.56) を行ってください。

① ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターン (P.65) を印刷してノズルが目詰まりしているかどうかを確認します。目詰まりしている場合はヘッドクリーニングを行います。

参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。(P.40)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。(P.19)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [ノズルチェックパターン印刷] → [はい] の順に選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに 2 つのパターン確認画面が表示されます。

② ノズルチェックパターンを確認する

印刷されたノズルチェックパターンを見て、ノズルが目詰まりしているかどうかを確認します。

1 「ノズルチェックパターンの見かた」(P.65) を参照して、つぎの操作をする。

すべての項目が **A** の場合

ノズルは目詰まりしていません。[すべて A] を選んで終了です。

ひとつでも **B** がある場合

ノズルは目詰まりしています。[B がある] を選んで、「ヘッドクリーニングをする」(P.55) に進みます。

③ ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目詰まりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。(P.19)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- ヘッドクリーニングが始まります。終了まで約 1 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

5 [はい] を選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに 2 つのパターン確認画面が表示されます。

6 「ノズルチェックパターンを確認する」(P.55) の操作をする。

- ヘッドクリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、「強力クリーニングをする」(P.56) に進みます。

こんなときには

④ 強力クリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。
([P.19](#))

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [強力クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- 強力クリーニングが始まります。終了まで約 1～2 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

5 [はい] を選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷され、強力クリーニング終了のメッセージが表示されます。

6 [OK] を選ぶ。

7 ノズルチェックパターンを確認する。

- パターンの見かたは「ノズルチェックパターンの見かた」([P.65](#))を参照してください。
- 特定の色だけが印刷されない場合は、該当するインクタンクを交換します([P.40](#))。

それでもなお改善されないときは

いったん電源を切り、24 時間以上経過した後、再度、強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性がありますので、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。→「お問い合わせの前に」([P.64](#))

⑤ プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色ずじが改善されます。

▶▶▶ 参考

インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。([P.40](#))

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

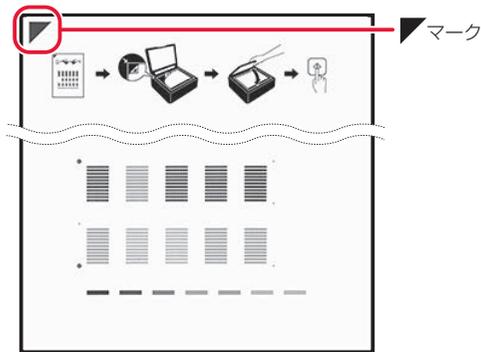
2 カセットに用紙をセットする。
([P.19](#))

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [ヘッド位置調整-自動] → [はい] の順に選ぶ。

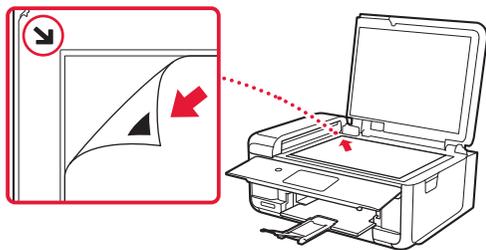
- プリントヘッド位置調整シートが印刷されます。



重要

プリントヘッド位置調整シートの印刷部分には触らないでください。シートに汚れやシワなどがあると正しく読み取れない場合があります。

5 印刷されたプリントヘッド位置調整シートを原稿台にセットする。



チェック

- 調整パターンが印刷された面を下にする
- シートの左上隅の  マークを原稿位置合わせマーク  に合わせる

6 原稿台カバーをゆっくり閉じて、[OK] を選ぶ。

- プリントヘッド位置調整シートのスキャンが開始され、自動的にプリントヘッド位置が調整されます。

重要

- プリントヘッド位置の調整中は、原稿台カバーを開けたり、セットしたプリントヘッド位置調整シートを動かしたりしないでください。
- タッチスクリーンにエラーメッセージが表示された場合は、[OK] を選んでエラーを解除し、必要な対処をしてください。(P.42)

7 ヘッド位置調整終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

- 原稿台からプリントヘッド位置調整シートを取り出してください。

参考

- 上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくない場合は、手でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)
- 手順3の後、[ヘッド位置調整値を印刷] → [はい] の順に選ぶと、現在の調整値を印刷することができます。

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。クリーニングすると、給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面から、 [セットアップ] → [メンテナンス] の順に選ぶ。

3 [給紙ローラークリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

 次のページにつづく

こんなときには

- 4 クリーニングする給紙ローラーを選ぶ。
 - [後トレイ] と [カセット] のうち、どちらの給紙ローラーをクリーニングするのかわを選びます。
- 5 セットされている用紙を取り除く。
 - 手順 4 で選んだ給紙箇所にセットされている用紙を取り除きます。
- 6 [OK] を選ぶ。
 - 給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。
- 7 給紙ローラーが停止したことを確認したら、用紙をセットする。(▼P.18)
 - 手順 4 で選んだ給紙箇所に A4 サイズの普通紙を 3 枚セットします。
- 8 [OK] を選ぶ。
 - 用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。
- 9 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(▼P.64)

ファクスを送信できないときは

チェック1 電話回線が正しく接続されているか確認してください

モジュラーケーブルを電話回線接続部に、反対側を壁または電話アダプターの差込口に、接続し直してください。

 (フックキー) を押したときに、プリンターから正常な電話回線の音 (ダイヤルトーン) が聞こえない場合は、電話回線に問題があります。電話会社、接続している電話アダプターまたは TA (ターミナルアダプター) のメーカーへお問い合わせください。

 (フックキー) を押したときに、[オンフックキーは無効です] と表示される場合は、[ファクス設定] の [あんしん通信管理] にある [オンフックキー設定] を [有効] に変更してください。

チェック2 電話回線の種類 (プッシュ回線 / ダイヤル回線) が正しく設定されているか確認してください

電話回線が自動で正しく設定されないことがあります。電話回線の種類を確認して設定を手動で変更してください。

チェック3 [ダイヤルトーン検知] の設定が [する] になっていないか確認してください

[ファクス設定] の [ファクスの詳細設定] にある [ダイヤルトーン検知] を [しない] に設定してください。

チェック4 電話帳にファクス / 電話番号が正しく登録されているか確認してください

ファクス / 電話番号が違っていた場合は、電話帳のファクス / 電話番号を変更してから、もう一度送信してください。

チェック5 プリンターのメモリーがいっぱいになっていないか確認してください

プリンターのメモリーに保存されているファクスを削除してから、もう一度送信してください。

➔ 「メモリーに保存されているファクスを削除する」 (●P.39)

チェック6 原稿が正しくセットされているか確認してください

一度原稿を取り出し、原稿台または ADF (自動原稿給紙装置) に正しくセットし直してください。

➔ 「ファクスを送信する」 (●P.34)

チェック7 プリンターエラーが発生していないか確認してください

タッチスクリーンにメッセージが表示されているか確認してください。表示されている場合は、内容を確認してください。

➔ 「画面にエラーメッセージ (サポート番号) が表示されたときは」 (●P.42)

[ストップ] をタップしてエラーメッセージが閉じたときは、ファクスを送信することができます。

詳しくは、オンラインマニュアルの「ファクスを送信できない」を参照してください。

➔ 「オンラインマニュアルの開きかた」 (●P.16)

こんなときには

ファクスを受信できない／ファクスを印刷できない／[メモリー受信しました]と表示されるときは

■ ファクスを印刷できない／[メモリー受信しました]と表示されるとき

チェック1 印刷するのに十分なインクが残っているか確認してください
インクを交換したあと、プリンターのメモリーから印刷してください。

➔「メモリーに保存されているファクスを印刷する」(P.38)

チェック2 用紙がセットされているか確認してください
用紙をセットしてプリンターの [OK] をタップしてください。

チェック3 [ファクス用紙設定] の [用紙サイズ] で設定したサイズと異なるサイズの用紙をセットしていないか確認してください
[用紙サイズ] で設定したサイズと同じサイズの用紙をセットし、[OK] をタップしてください。

チェック4 操作パネルが閉まっているか確認してください
操作パネルを開いて、[OK] をタップしてください。

■ ファクスを受信できないと表示されるとき

チェック1 電話回線のモジュラーケーブルが機器接続部に接続されていないか確認してください
電話回線接続部に接続し直してください。

チェック2 適切な受信モードに設定されているか確認してください
受信モードを確認し、ご使用の用途に適した受信モードを設定してください。

チェック3 プリンターのメモリーがいっぱいになっていないか確認してください
プリンターのメモリーに保存されているファクスを印刷し、プリンターのメモリーから削除してから送信元に連絡して、もう一度送信してもらってください。

➔「メモリーに保存されているファクスを印刷する」(P.38)

詳しくは、オンラインマニュアルの「ファクスを印刷できない／[メモリー受信しました]と表示される」を参照してください。

➔「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

- 1 電源ボタンを押してみる。
- 2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。
- 3 電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➔「お問い合わせの前に」(▼P.64)

自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

参考

Windows をご使用の場合は、Canon IJ Printer Assistant Tool (キヤノン・アイジェイ・プリンター・アシスタント・ツール) を使って設定することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルの「パソコンで設定を変更する (Windows)」を参照してください。➔「オンラインマニュアルの開きかた」(▼P.16)

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [ECO] → [省電力設定] の順に選ぶ。
 - 表示されたメッセージを確認します。
- 3 [次へ] を選ぶ。
- 4 [自動電源オフ] → [しない] → [OK] の順に選ぶ。

セットアップCD-ROM をパソコンに入れてもセットアップが始まらないときは (Windows)

次のことを試してみてください。

CD-ROM をいったんパソコンから取り出して再度セットしてみる。
パソコンを再起動してみる。

それでもアイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。表示できる場合は、セットアップ CD-ROM に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。詳しくは、「お問い合わせの前に」(▼P.64) を参照してください。

セットアップ CD-ROM を使わずに、Web サイトからソフトウェアをインストールすることができます。詳しくは、「7-a パソコンとつなぐ」(▼P.14) を参照してください。

プリンターをご購入時の状態に戻すときは (設定をリセットする)

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [本体設定] → [設定リセット] → [すべてリセット] → [OK] → [はい] の順に選ぶ。
 - 参考
 - 以下の設定は、ご購入時の設定には戻りません。
 - 表示言語
 - プリントヘッド位置調整結果
 - 国または地域の設定
 - SSL/TLS (暗号通信) 設定の CSR (証明書署名要求) の生成状態
 - リセットする項目を個別に選ぶこともできます。[設定リセット] を選んだ後に、以下の項目から選んでください。
 - Web サービス設定のみ
 - LAN 設定のみ
 - 電話番号登録のみ
 - 設定値のみ
 - ファクス設定のみ

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条等）

■ スキャンしてはいけないもの

以下のものを原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合以外は違法です。また、人物の写真などを複製する場合、肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます*。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

*関係法律：刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律、郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模造取締法

■ 安心してお使いいただくためには

プリンターは電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを經由して接続してください。

■ 商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOS、App Store、AirPrint、AirPrint ロゴ、iPad、iPhone および iPod touch は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- IOS は、米国およびその他の国で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Android は、Google Inc. の登録商標または商標です。Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。
- Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, Inc. の商標であり、キヤノンはライセンスに基づいて使用しています。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの日本とそれ以外の国における商標です。

ご使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

詳細は下記の URL からご確認ください。

<https://canon.jp/corporate/csr/environment/collect/recycle-cartridge>

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

キヤノンへの情報送信について

キヤノンでは、お客様へのプリンター関連サービスの提供やお客様のニーズに合わせたより良い製品・サービスの企画、開発を行うために、お客様がお使いのキヤノン製品に関連する以下のような情報を、インターネットを通じてキヤノンへ(中国国内でキヤノン製品をお使いの場合には、適法な許可証を有する調査会社へ)送信いただくことをお願いしています。

プリンター / スキャナー / 情報端末に関する情報

- プリンターの ID 番号、設置日時、国の設定等の基本情報
- 装着されたインクの種類、インク使用情報、印刷枚数、スキャン回数、メンテナンス情報等の使用状況履歴
- 用紙使用情報、印刷環境 / 条件、スキャンの設定、アンケート結果
- お使いの情報端末の機種名、OS のバージョン、言語、画面設定等の基本情報
- デバイスドライバーとアプリケーションソフトウェアのバージョン、使用状況履歴

* 上記の情報の中には、お使いの機種によりキヤノンに送信されない情報もあります。

* 送信された情報はキヤノンのグループ会社に提供される場合があります。

* インターネットへの接続料金はお客様のご負担になります。

キヤノン製品を共有でお使いの場合には、当該共有製品に記録された上記の情報が送信されます。情報送信に同意される方は、共有で使用される方にこの事実をお伝えいただき、その方の了解も得てください。

上記に同意いただける場合は、[同意する] を選択してください。同意いただけない場合は、[同意しない] を選択してください。

この処理を行うと本機器からの情報送信ができなくなります。

これにより、PIXUS Cloud Link などプリンターの機器情報を利用するサービスをご利用されているお客さまにつきましては、サービスの利用ができなくなるとともに、サービスの登録自体が削除される可能性があります。これらのサービスの利用の有無もご確認いただいた上、情報送信の可否を選択してください。

スマホアプリまたは PC から情報送信に同意いただいた場合、スマホアプリまたは PC の設定を変更してください。

お問い合わせの前に

修理を依頼するときの問い合わせ先については、裏表紙を参照してください。

本製品の修理申し込み／梱包・輸送時のご注意

■ 本製品を修理にお出しいただく場合

- プリントヘッド、インクタンクは取り付けられた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 故障の現象と原因を確認するため、プリントヘッドなどの本体の構成部品やインクタンクを必ず装着した状態で修理にお出しいただきますようお願いいたします。これらの部品やインクタンクがない場合には、修理をお受けすることができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 本製品を梱包／輸送する場合

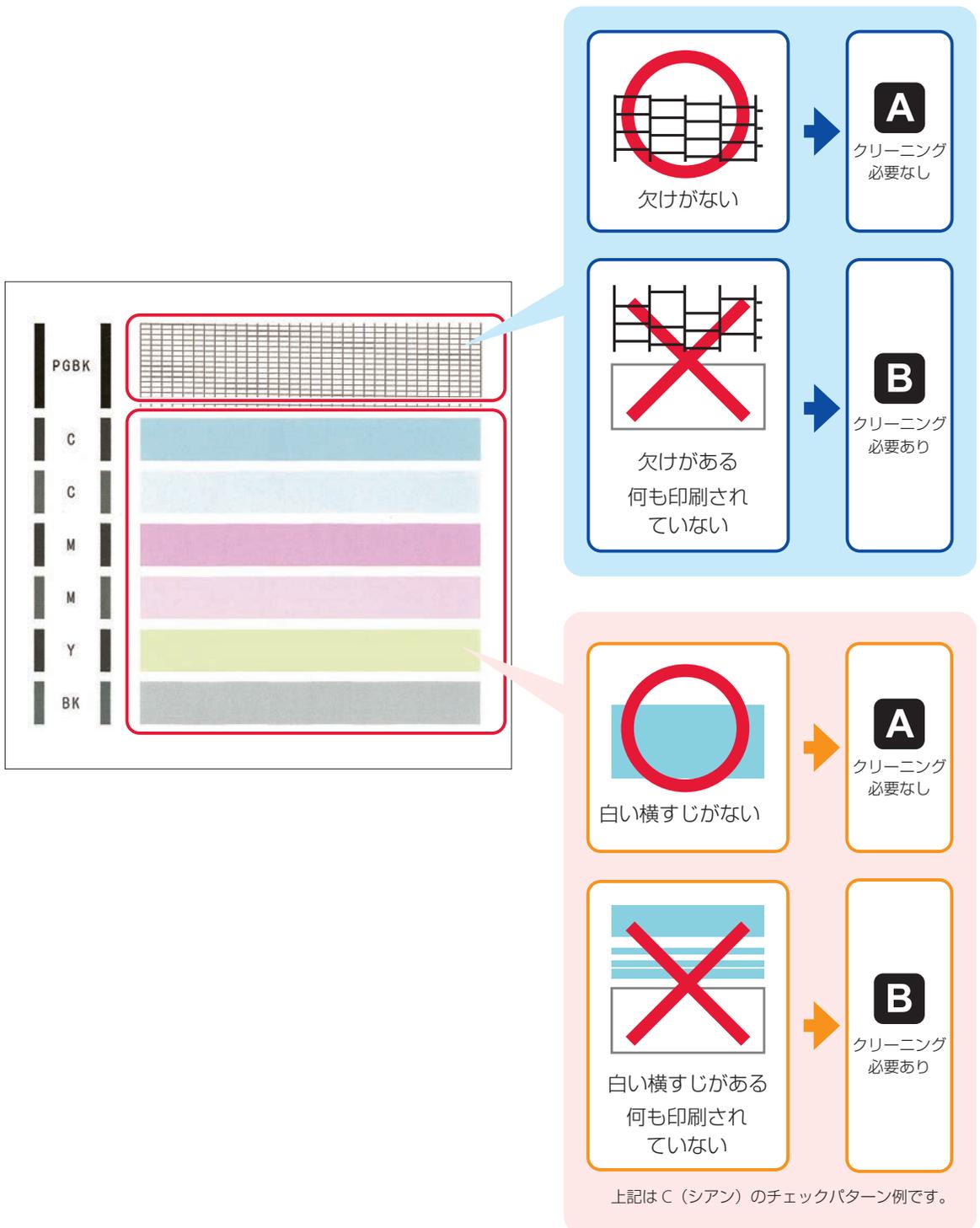
- 丈夫な箱に製品の底面が下になるように梱包し、保護材を十分につめ、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- 梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れる恐れがあります。
- 運送業者に輸送を依頼するときには、本製品を使用時と同じ向きに置いた状態で、「精密機器」および、「天地無用」を指定してください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後5年間です。一部の機種では弊社の判断により、同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことや対応OSが変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から6か月以内にキヤノンホームページ (canon.jp/support) にてお知らせいたします。

※修理対応期間終了後は、消耗品（インクタンク）の販売を終了させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

ノズルチェックパターンの見かた

ノズルチェックパターン印刷 (P.55)、ヘッドクリーニング (P.55)、強力クリーニング (P.56) を行ったらノズルチェックパターンの状態を確認します。



困ったときは

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。

ij.start.canon



- Q & A (よくあるご質問)

canon.jp/faq

お客さまからよく寄せられるお問い合わせ内容を「Q&A」形式でご覧頂けます。豊富な情報でお客様の疑問解決をお手伝いします。



- キヤノンお客様相談センター

0570-01-0015

【受付時間】 <平日/土> 9:00 ~ 17:00 (日/祝日、1/1 ~ 1/3、12/31 を除く)

PIXUS、インクジェット複合機に関するご質問・ご相談は、上記の窓口をお願いいたします。

※ 0570 で始まる電話番号は NTT コミュニケーションズの電話サービスを利用しています。

※ 本ダイヤルでの通話は、正確な対応と応対品質向上のため録音させていただいております。

※ 上記番号をご利用いただけない場合は、「050-555-90015」をご利用ください。

※ 受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ 詳細はキヤノンホームページ (canon.jp) をご確認ください。

(2021 年 1 月現在)

- キヤノン PIXUS ホームページ

canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※ 通信料はおお客様のご負担になります。

インクタンクについて

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。インクタンクの交換については、「インクタンクを交換するときは」(P.40)を参照してください。インクタンクの取り扱いについては「取り扱い上のご注意」(P.2)を参照してください。

381 M 大容量(XL) BCI-381XL<M>	381 BK 大容量(XL) BCI-381XL<BK>	381 Y 大容量(XL) BCI-381XL<Y>	380 PGBK 大容量(XL) BCI-380XL<PGBK>	381 C 大容量(XL) BCI-381XL<C>
381 M 標準容量 BCI-381<M>	381 BK 標準容量 BCI-381<BK>	381 Y 標準容量 BCI-381<Y>	380 PGBK 標準容量 BCI-380<PGBK>	381 C 標準容量 BCI-381<C>
381 M 小容量(S) BCI-381s<M>	381 BK 小容量(S) BCI-381s<BK>	381 Y 小容量(S) BCI-381s<Y>	380 PGBK 小容量(S) BCI-380s<PGBK>	381 C 小容量(S) BCI-381s<C>